



夏季
短期

海外留学

募集要項・プログラムガイド



応募方法説明会

1

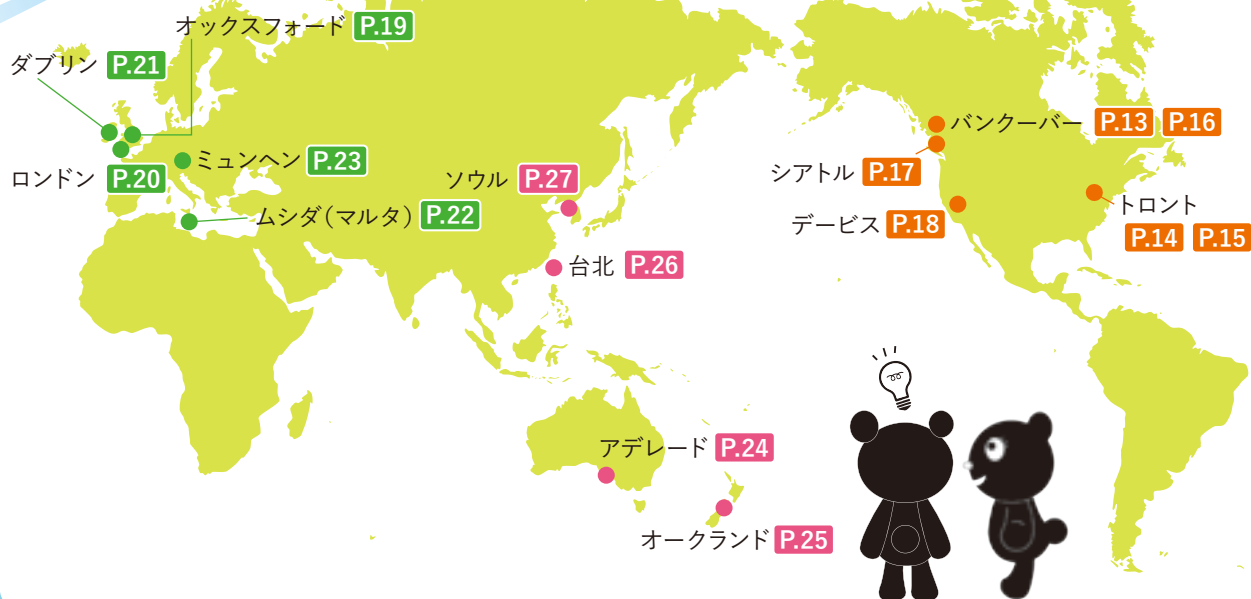
4/22 留学センターWebサイトにて
[月] 動画公開予定

留学経験者との相談会

2

4/26 12:20～@オンライン
[金] 17:00～@Waseda Global Gate

留学デスティネーション



留学センター主催短期留学プログラムとは・・・

早稲田大学留学センターが主催する短期留学プログラムでは、夏休みや春休みを利用して早稲田大学の協定校での研修に参加し、語学の勉強のみならず海外大学での生活を体験することができます。短期留学プログラムに参加する学生のみなさんが見聞を広げ、新たな価値観と出会い、今後の人生に役立てることができるよう応援しています！

I N D E X

応募から出発までのスケジュール	3-4
応募にあたっての注意	5-7
応募方法	8-9
滞在先について	10
安心の海外生活をサポートします!	11
2024年度夏季短期留学プログラム一覧表	12
プログラムガイド	13-27
申込みに必要な書類一覧	28
留学体験談	29-30
よくある質問Q&A	31
その他プログラムのご紹介	32
ご旅行取引条件説明書(抜粋)	33



応募から出発までのスケジュール

4/22~
[月]

応募方法説明会

● 留学センターWebサイト上へ説明会動画公開（予定）

- ・募集要項・プログラムガイドに記載されている応募方法のポイントを説明します。
- ・応募される方は本動画の視聴が必須です。募集期間終了までに本動画視聴と応募手続きを完了する必要があります。
- ・5月7日（火）より開始となるWEB応募用のMyWaseda応募フォームURLは、本説明会を視聴された方のみお知らせします。

4/26
[金]

留学経験者との相談会

● 1回目：12:20～13:10 @オンライン（予定）

● 2回目：17:00～18:00 @22号館1階Waseda Global Gate（予定）

- ・実際にプログラムに参加した先輩から話を聞き、直接相談することができます。
- ・事前予約不要、入退場自由です。時間帯によって経験者の参加プログラムが異なる可能性があります。
- ・参加必須ではありません。

5/7
[火]

5/9
[木]

一次募集期間

- ・応募は「抽選制」となります。応募フォームや必要書類の未提出および書類不備がある場合は、選外となりますのであらかじめご了承ください。
- ・MyWasedaでの応募方法は、P. 8～P. 9にて確認してください。

● 一次募集期間 5/7（火）12:30～5/9（木）12:30

5/15
[水]

一次応募結果通知

- ・結果にかかわらず応募した方全員に「応募結果通知メール」をWasedaメールに送信します。
- ・参加プログラムが決定した方には、正式な申込みにあたっての手続きについてご案内します。
- ・選外になった場合、5月16日（木）から開始予定の二次募集へ応募が可能です。

5/16
[木]

5/17
[金]

二次募集期間

- ・定員に余裕がある等のプログラムのみ再募集します。
- ・応募は「抽選制」となります。応募フォームや必要書類の未提出および書類不備がある場合は、選外となりますのであらかじめご了承ください。
- ・一次募集で参加プログラムが決定した方は二次募集の応募はできません。
- ・二次募集から新たに応募される方も応募方法説明会動画の視聴は必須となります。

● 二次募集期間 5/16（木）12:30～5/17（金）12:30

● 二次応募結果通知 5/20（月）



申込金の支払い、
提出書類の準備等
次の手続きを忘れずに
行ってね！

参加決定後
5/24
[金]

申込書類提出および申込金納入

海外旅行保険の
加入手続きも忘れずに!
詳細は P.11参照



申込書類提出

提出方法の詳細は参加者として決定した方に別途お知らせします。
期日までに必ずご提出ください。

申込金納入

詳細は参加者に別途お知らせします。

研修旅行代金の支払いについて

申込金

留学センター指定の金融機関口座にお支払いください。
口座の詳細は参加者に別途お知らせします。申込金は研修旅行代金に充当されます。

金額	支払期日
200,000円	5月24日(金) 15:00まで

※期日までに無連絡・未納入の場合は申込みが取消しとなる場合があります

残金

残金請求書は決定時オリエンテーションにて各参加者に配付します。
(支払期日は6月下旬～7月上旬予定)

※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税等を加算した額を請求します。

《重要》

ご旅行取引条件説明書(抜粋)で規定する取消料について

申込金の納入、各プログラムが指定する申込書類を提出して、申込みが完了します。

申込み完了後、5/25(土)より取消料が適用になりますので注意してください。

取消しの時期によって金額が変わります。

詳細は、各プログラム紹介ページ記載の企画料金および旅行取引条件書(P.33)を確認してください。

6/3
[月]

6/4
[火]

6/5
[水]

決定時オリエンテーション

- ・オリエンテーションは原則参加必須です。
- ・留学センターの説明や他の参加者と知り合う貴重な機会ですので、授業がない限り出席をしてください。
- ・参加プログラムによって実施日が異なります。左記実施日は予定です。参加者に改めて案内します。

7/3
[水]

7/4
[木]

7/5
[金]

出発前オリエンテーション

- ・オリエンテーションは原則参加必須です。
- ・出発に必要な情報、海外旅行保険・危機管理対処サービスについて共有します。
- ・授業がない限り出席をしてください。
- ・参加プログラムによって実施日が異なります。左記実施日は予定です。参加者に改めて案内します。



奨学金申請や
科目登録の情報を
逃さずチェック!
詳細はP.6参照

応募にあたっての注意

1 応募前によく確認を！

本募集要項・プログラムガイド、留学センター短期留学プログラム Web サイト (<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/short>) にて募集条件やプログラム内容をよく確認してください。プログラムによっては過去に参加した学生の体験談を留学センター Web サイトおよび、Waseda Global Gate (早稲田キャンパス 22号館1階) にて公開していますので活用してください。

申込書類の一部「短期海外留学プログラム誓約書」および「短期海外留学プログラム重要留意事項」をよく読み、必ずご両親や保護者の同意を得たうえで申込みをしましょう。参加決定後にキャンセルをすることがないよう、ご自身の学事(授業や試験、科目登録等)や予定を申込み前によく確認しましょう。参加決定後は、留学センターが正当と認める理由以外による参加辞退は認めていません。キャンセルとなった場合には、理由にかかわらず規定の取消料が適用になりますので注意してください (P.33参照)。

2 参加資格について

以下、すべての参加資格を満たす方のみ応募を認めることとします。

1. 誓約書および重要留意事項の内容を理解し、保護者等の同意を得ていること。
2. 現地の事情を十分に調査し理解したうえで、厳格な行動管理・危機管理が可能であること。
3. 留学のために必要な手続きを、主体的かつ迅速・正確に遂行可能なこと。

3 参加制限に注意

プログラムによっては、早稲田大学の中・長期留学プログラムに参加する方、学部生か大学院生の種別、国籍等の条件によって参加ができない場合があります。各プログラムで条件がある場合は、プログラム紹介ページの「募集要項」欄に記載がありますので詳細をご確認ください。

※参加が認められなかった場合でも、短期留学プログラムの取消料は適用されますのでご注意ください。

※一部のプログラムは申込時に語学スコアの提出が求められるものや面接が必要なものもあります。特に語学スコアの提出が必要なプログラムは、申込時に指定のスコアに達した語学能力証明書が提出できるよう、早めに受験してください。

また、留学センターの短期留学プログラムは日本の学校の夏季休業期間中に実施されるため、プログラムによっては日本人の参加が多くなる、または日本人のみの参加となる可能性があることをよく理解したうえで申込みをしてください。

なお、プログラム一覧表(P.12)に「クローズ」と表記のあるプログラムについては、早大生のみ参加のプログラムとなります。

※休学期間中の短期留学プログラムへの参加可否は、所属学部・研究科によって異なります。

参加を希望する場合は募集期間までに留学センターへお申し出ください。

※中長期留学後、復学までの期間に短期留学プログラムへ応募することは可能ですが、期限内にご自身が主体となって手続き、オリエンテーションへの参加ができること、渡航期間が重複しておらず、日本からプログラム指定の便で渡航できる場合に限りです。

対象者	参加制限
2024年9月に卒業する方	△ ※9月15日以降に帰国するプログラムへの参加はできません。
人間科学部 e スクール生 (通信教育課程受講者)	○
科目等履修生	×
交換留学生	×
2024年度秋学期から渡航を伴う 1学期以上の留学を予定している方 ※早稲田大学海外留学春募集(2024年5月締切分) で該当プログラムに出願予定・出願中の方含む	×

※短期留学プログラムへの参加が認められたとしても、科目登録ができない場合があります。詳細は P.6 にてご確認ください。

4 参加決定後は…

MyWasedaでのWEB応募後、参加者として決定した方は正式な申込み手続きが必要となります。

指定期限までに申込金を支払い、各プログラムが指定する申込書類を提出して申込み完了です。

指定期限を過ぎての申込金の支払い、申込書類提出は受付できません。指定期限までに正式な申込み手続きが完了しないと参加が取消しになることがあるので注意しましょう。

各プログラムの申込みに必要な書類は、P.28に記載していますので、よく確認してください。

申込み書類は、提出前に自分用の控えをコピーし保管してください。

申込金は研修代金に充当されます。研修代金の残金のお支払期日は、別途参加者として決定した方にご案内します。

(支払期日：6月下旬～7月上旬予定)

5 科目登録について

留学センターの短期留学プログラムは科目登録が可能です。

学部生は任意で海外研修科目「海外語学・文化研修プログラム(夏季)」(2024年度秋学期設置科目扱い)の科目登録を行うことができます(6月予定)。

単位数は、参加プログラムに応じて、1~4単位と異なります。プログラムによっては、各語学レベルの参加人数により、授業時間数が減少し、履修単位数も減少する場合があります。概要は留学センターからのメールにて確認してください。

科目登録決定後は、取消しおよび科目区分の変更はできませんので注意しましょう。

以下の場合、**科目登録ができません**。

- ・大学院に在籍している方
- ・2024年9月卒業を予定している場合
- ・2024年度秋学期から1学期相当以上の留学/休学を予定している場合
- ・人間科学部 e スクール(通信教育課程受講者)所属の場合

なお、科目登録しない場合もプログラムへの参加は可能です。

また、科目登録を希望する場合、単位取得にはプログラム修了に加え、プログラム後のレポート課題提出が必要となります。

6 奨学金申請について

短期留学プログラムへの参加が決定した方は、6~10万円支給の給付型奨学金を申請することができます。

申請方法等の詳細は、参加が決定した方を対象にメールにてご案内しますが、以下の点にご注意ください。

※奨学金受給にあたっては原則科目登録が必須です(ただし、大学院生および9月卒業予定の学部生、また人間科学部eスクール生(通信教育課程受講者)は、別途のレポート提出をもって科目登録を免除することができます)。

※奨学金の受給可否は、成績・経済状況等による審査・選考により決定します。

※日本国籍または永住権を保有する方が応募対象です。

7 ビザ(査証)の申請・取得について

プログラム、または国籍によっては渡航国・地域のビザ(査証)を申請・取得する必要があります。

各プログラム紹介ページにて確認してください。

ビザの取得に際し、取得条件・資格の最新情報の確認、必要書類準備・申請は申込者の責任において行ってください。また、ビザ取得の可否判断は各国大使館・領事館の判断に委ねられています。短期留学の場合、申込みから出発までの期間が比較的小さいため、参加者は迅速に情報収集を行い、ビザの申請・取得をする必要があります。**ビザ申請可否や取得までの所要時間を含む最新情報を各自で応募前に必ず確認のうえ、応募してください。**

在京の大使館・領事館が混雑していたり、天災等の影響で閉館した際は地方の外国公館にて手続きをしなくてはならないこともあります。**万が一、出発までにビザが取得できなかった場合、プログラムに参加できない恐れがあるだけでなく、規定の取消料が適用になりますので、自身の国籍とその国籍保持者に対する手続きについてよく調べておくようにしましょう。**

プログラムによってはビザ申請代行手数料や申請実費が研修旅行代金に含まれている場合があります。その場合、参加者が該当プログラム参加にあたり必要なビザをすでに保持していたとしても研修旅行代金に含まれる申請代行手数料や申請実費は返金されませんので、ご理解のうえ申込みをしてください。



応募前に募集要項や
プログラムガイドを
よく確認してね!

8 プログラム内容の変更について

留学先機関等の諸事情によりプログラム内容(費用を含む)の一部や日本での発着空港(羽田または成田)が変更になることがあります。また、参加者の数が最少催行人数に達しない場合には、留学先機関、旅行会社等と協議のうえ実施の可否を決定します。その場合、参加希望者の承諾を得たうえで研修旅行代金が増額となることがあります。

震災・悪天候等の航空会社や留学先機関の手配に起因しない事由によりプログラム内容が変更になる場合の追加費用(国内外での欠航・遅延、交通・宿泊費等)は参加者の負担になります。

9 日程の変更はできません!

就職活動や部活・サークル活動等個人的理由で、各プログラムが指定する出発日、日本出発後の帰国日を変更すること、プログラム一時離団を伴う一時帰国はできません。(プログラム後、残って観光することも不可)

学事(授業や試験)の都合等やむを得ない事情により帰国日の短縮・延長を希望する場合は、応募結果通知日の正午までに留学センターへ相談してください。留学センターで検討し、留学先機関の承諾を確認のうえ、可否をお知らせします。

帰国日変更が認められた場合は「プログラム途中離団」となり、帰国時の空港への移動、変更にかかる追加費用等は参加者の負担・責任になります。

10 パッケージ型のプログラムです!

本募集要項・プログラムガイドで募集をするプログラムはすべて、あらかじめ決められた往復航空券を利用する「パッケージ型(受注型企画旅行)」での運営で、参加にあたってはP.33記載の「ご旅行取引条件説明書(抜粋)」が適用されます。参加者自身による航空券の予約・購入、出発日や帰国日の設定は認めていません。

なお、留学先機関との手続きや航空券の予約のためパスポートコピーの提出が必要です。航空券予約に際してはパスポート記載のローマ字氏名が必要となるため、MyWaseda登録時には必ずパスポート通りのローマ字氏名を入力してください。

国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税(以下、諸税・サービス料とします)は研修旅行代金に含めて記載していませんが、研修旅行代金請求時に併せてお支払いいただけます。プログラムごとの諸税・サービス料は各プログラムの紹介ページにて確認してください。諸税・サービス料は為替変動や航空会社規定により変更になる場合があります。

11 危機管理対処サービスへの加入について

留学センターのプログラムに参加する場合、早稲田大学が包括契約を結んでいる損害保険会社の海外旅行保険への加入を義務付けています。これにより、補償内容に準じた医療機関利用費用等が無料になるだけでなく、海外滞在中は1日24時間日本語・英語による早稲田大学専用の相談窓口「サポートデスク」を無料で利用できることで渡航中の事件、事故、病気、その他トラブル等の対応に備えています。

プログラム参加にあたり、これらの本サービスへの加入・契約は必須です。

12 本学への現地連絡先情報の報告について

緊急時に備え、早稲田大学への現地で日常的に利用する連絡先情報(携帯電話番号)の提出を全員必須とします。渡航後速やかに現地連絡先情報を本学所定のフォームより報告いただきます。具体的な報告方法は、オリエンテーションなどでご案内します。

13 参加報告書について

プログラム終了後に参加報告書の提出をお願いします。みなさんがプログラムを修了したことの確認を兼ねていますので、必ず提出してください。

参加報告書は、みなさんの短期留学プログラム経験を次に短期留学する学生に伝えることを目的としています。今後短期留学プログラムに参加しようと考えている学生にとって、プログラムに実際に参加されたみなさんの経験が大変貴重な資料となりますので、ぜひ率直な意見を聞かせてください。

参加報告書の内容は留学センター内で共有のうえ、参考情報として、今後留学センターWebサイトや短期留学プログラムの応募方法説明会などで公開する場合があります。ただし、お名前などの個人情報は公開いたしませんので、ご安心ください。

なお、参加報告書に関する詳細は、参加者の方に別途ご案内いたします(9月頃予定)。

次の学生のためにも
参加報告書は
必ず提出してね!



応募方法

Step 1

応募方法説明会動画の視聴

- ・プログラム応募にあたって本説明会動画の視聴は必須です。
- ・説明会では、募集要項・プログラムガイドに記載されている応募方法や重要ポイントの説明を予定しています。
- ・応募方法説明会の動画URLは、留学センターWebサイト上に掲載します。(4月22日(月)予定)
- ・5月7日(火)12:30より開始となるWEB応募時の応募フォームURLは本説明会内でお知らせします。留学センターWebサイト内には掲載しません。
- ・4月26日(金)に開催予定の【留学経験者との相談会】への参加は任意となりますが、ぜひ積極的にご参加ください。

Step 2

必要書類の準備

- ・以下の書類2点ご準備のうえ、指定の応募フォームへ書類データをアップロードしてください。本募集要項および誓約書および重要留意事項の内容は保護者等に共有し、必ず同意を得たうえで書類を準備してください。
- ・参加資格(P.5参照)を満たしていない場合や、応募フォームや必要書類の未提出および内容に不備がある場合は選外となりますので、十分ご注意ください。

〈WEB応募時に提出が必要な書類〉

書類名	補 足
①短期海外留学プログラム誓約書	・留学センターWebサイトよりダウンロードしてください。 ・本人および保護者等の署名が必要です。
②短期海外留学プログラム重要留意事項	・ご自身の控えとして必ず保管し、保護者等にも共有してください。

Step 3

指定MyWaseda応募フォームよりWEB応募

- ・参加者の決定は「抽選制」となります。「先着順」ではありません。
- ・MyWasedaにログイン後、「2024年度夏季短期留学プログラム応募フォーム」へアクセスしてください。
- ・注意事項など確認後、「申請」をクリックし、必要事項の入力および必要書類のアップロードをしたうえで、最後に「保存」をクリックして応募完了となります。




※指定URLからの応募は5月7日(火)12:30~可能となります。指定時間前には応募できません。


※この募集要項に掲載のMyWaseda画面はテスト版の画面であり、実際の2024年度夏季短期留学プログラム応募フォームの画面とは異なります。

〈MyWasedaでのWEB応募時の注意事項〉

- ・一次募集期間は5月7日(火)12:30～5月9日(木)12:30の間のみとなります。
- ・各プログラムへの応募倍率や抽選結果に関する問い合わせは受け付けません。
- ・一次募集および二次募集では第3希望まで応募が可能です。ただし、**必ずしも第3希望まで選択する必要はありません。応募の結果、第3希望のプログラムに参加が決定する場合もあるため、プログラムは慎重に選択してください。**また、同じ留学先機関で複数のプログラムがある場合もあります。申込み前に内容をよく確認のうえ、応募するようにしてください。
- ・応募が正しく完了すると「受付完了メール」が自動送信されますので、大切に保管しておいてください(このメールは参加が決定した際に留学センターがWasedaメールに送信する「応募結果通知メール」とは異なります)。
- ・応募内容は、MyWaseda上の指定URLにて再度ログイン後確認可能ですが、ご自身の応募内容はお手元に控えをとっておいてください。
- ・募集期間中は何度でも登録ができます。一度応募した内容や希望するプログラムを変更する場合は再度、指定URLにアクセスし、入力・提出内容を変更した後に「保存」ボタンをクリックしてください。
- ・MyWasedaでの応募の際、「**志望理由**」を入力する欄があります。第1希望のプログラムについての志望理由を、**プログラムで学ぶ、または使用する言語の学習状況を含め350字以上～400字以内で入力してください。**
- ・志望理由が不明確であったり文字数が少ない場合は、応募の理由を確認する場合があります。
- ・**在学中の累計のGPAを記入する欄**もありますので、MyWaseda上で確認のうえ入力してください。入学後半年未満の場合はGPAは算出されないため入力は不要です。
- ・抽選結果は別途Wasedaメールにて通知します。一次募集の抽選の結果選外となった方は、5月16日(木)から募集開始予定の二次募集へ応募が可能です。なお、二次募集は定員に余裕がある等のプログラムのみ募集対象となります。
- ・応募フォームは日本語ページのみの対応です。
- ・応募フォームは正しく、必須回答項目はすべて記入し、必要書類を漏れなくアップロードしてください。
- ・MyWaseda応募フォームのシステムエラーについては、ITヘルプデスクへ問い合わせてください。
- ・応募フォームの回答には、すべての情報や提出物の準備ができていない状態であっても20～30分程度時間がかかります。
途中までの回答の受付や募集期間外の受付はできませんので、時間に余裕をもってMyWaseda応募フォームより応募してください。



募集期間外の受付は
できないので、早めに
準備して応募してね!



参加者は「抽選」で
決定します!

滞在先について

現地での学業を充実させるためには、現地での「生活」も充実させる必要があります。
各滞在先タイプについてよく理解したうえで、現地生活を充実させましょう！

滞在先タイプによる比較

タイプ	メリット	デメリット
ホームステイ	<ul style="list-style-type: none">・語学の勉強に良い。・現地の家庭に入って生活するため、その国の文化や生活習慣を実体験することができる。	<ul style="list-style-type: none">・食事の時間、シャワーを利用して良い時間などに制限があり自由度は低い。・必ずしも自分が希望する家族構成でないこと、大学まで距離があることもある。
学生寮	<ul style="list-style-type: none">・同居人と気が合うと居心地は良い。・門限のある大学もあるが時間的な自由度は高い。	<ul style="list-style-type: none">・自由度が高い分、同居人と生活リズムや文化、気が合わないとストレスになることも。

- ・決定された滞在先を「個人的な理由」により変更をすることは原則できません。
- ・実際に現地に行き、生活をしたうえでやはり不都合がある場合は、現地の担当事務所に相談してください。
- ・どの滞在先であっても施錠、貴重品管理は怠ることのないようにしてください。
- ・「日本はかなり治安の良い国である」ことを念頭におき、節度ある行動をとってください。
- ・一般的に、安全面、衛生面などの生活環境は日本と同じではないことを理解ください。

ホームステイに関する注意事項

- ・ホストファミリーの詳細情報は出発直前に確定となる、または諸事情（急用、病気等）で確定後に変更となる可能性があります。
- ・ホストファミリーの家庭環境は必ずしも同様ではなく、ホストファミリーのライフスタイルや家族構成（ご夫婦が高齢の場合、単親家庭、小さなお子様がいる家庭、同世代の異性のお子様がいる家庭、共働きの家庭、一人暮らしの方等）、人種、食事（ホストファミリーの手作り、冷凍食品、参加者自身での自炊等）、ペットの有無、設備、留学先機関までの通学距離等は、滞在中の家庭によって異なります。「家族構成が気に入らない」、「場所が遠い」、「インターネット環境が不便」などの理由で変更依頼はできません。他の参加者のホストファミリーと比べないようにしてください。
- ・海外の食事（特に朝食）は日本と比べるとかなりシンプルです。基本的に朝は自分でパンを焼いたり、シリアルを用意して食べます。昼食がホームステイ費用に含まれている場合、ホームステイ先にある食材を使用して、自分でサンドイッチなどの昼食を準備し学校へ持参することが一般的です。
- ・食事がプログラム費用に含まれている場合も外食時の費用は原則自己負担となります。
- ・ホームステイ先で何か問題がある場合には、まずはホストファミリーと話し合ってください。話し合うことで解決できる場合がほとんどですが、話し合っても解決しない場合には現地の担当事務所に相談してください。
- ・他の日本人や、同じプログラムに参加する早稲田大学の学生、他の国からの学生と同じホームステイ先になることがあります。
- ・「ゲスト（お客様）」として滞在中ではなく、滞在中はハウスルール（家庭内の規則）を尊重して行動してください。「ゲストのようにおもてなしをしてくれる」や「週末もどこかに連れて行ってもらえる」といった過剰な期待をしたり、特別な扱いを要求しないようにしてください。
- ・新型コロナウイルスワクチンの接種について、応募にあたり証明書の提出は必須ではありませんが、ホームステイ先の手配上ワクチン接種が推奨されています。プログラムによっては、ワクチン接種要件が完了していないとホームステイ先の手配に時間がかかる、もしくは手配ができない場合がありますこと予めご了承ください。

安心の海外生活をサポートします！

留学センターの海外短期留学プログラムに参加するには、以下の2つのサポートサービスに加入することが必須条件です。

Support Service 1

海外旅行保険

補償内容は全プログラムで同じです。国や地域による違いはありません。渡航日数によって保険料が異なり、保険料は参加者負担です。保険料、加入方法（MyWasedaでの申請、指定金融機関口座への保険料納入）は、後日参加者にお知らせします（手続き時期：5月下旬予定）。

[参考情報]

補償内容	補償金額	渡航日数(保険期間)	保険料	渡航日数(保険期間)	保険料
・ 傷害（死亡・後遺障害）	3,000万円	13日まで	14,520円	24～25日	20,850円
・ 疾病（死亡）	3,000万円	14日まで	14,970円	26～27日	22,490円
・ 治療・救援費用	無制限	15日まで	15,330円	28～29日	23,980円
・ 疾病に関する応急治療・救援費用 ※1	300万円	16～17日	16,190円	30～31日	25,000円
・ 留学生賠償責任危険	1億円	18～19日	17,370円	32～34日	22,960円
・ 留学生生活用動産損害	30万円	20～21日	18,560円	35～39日	26,420円
・ 航空機遅延費用	3万円	22～23日	19,860円	40～46日	31,340円
・ 航空機寄託手荷物遅延等費用	3万円				
・ 緊急時一時帰国費用 ※2	50万円				

● 渡航日数(保険期間)は日本出発日から日本帰着日で計算します。プログラムごとの日数は各プログラムの紹介ページで確認できます。
● 加入する保険は本学が包括契約を締結している東京海上日動火災保険(株)の海外旅行保険です。

※1 「保険期間31日以内」の場合は補償対象です。

※2 「保険期間3ヵ月超」の場合は補償対象です。

Support Service 2

海外でのサポート

海外での生活は誰にとっても不安なもの。些細な相談から病気の際の病院手配まで様々なケースに対応する「早稲田大学サポートデスク」を1日24時間365日運営し、主には以下のような問合せに対応しています。

ケガや病気になったとき



近くの病院を案内してほしいとき



パスポート等の盗難に遭ったとき



携行品が破損した時



健康・メンタル面の相談がしたいとき



その他
日常相談全般



● 「早稲田大学サポートデスク」は海外での緊急アシスタンスサービスを提供する東京海上日動火災保険(株)のグループ会社・東京海上インターナショナルアシスタンス(株)が運営しています。

● サポートデスクへの登録は、海外旅行保険に加入することで自動的におこなわれます。

※早稲田大学サポートデスクが提供する緊急アシスタンスサービスは、何かあった場合に学生の元にスタッフを直接派遣し、現地でサポートするアテンドサービスではありませんので、予めご了承ください。

2024年度 夏季短期留学プログラム

一覧表

コース No.	掲載 ページ	プログラム実施先	国・地域	都市	出発日 - 帰国日	研修旅行 代金	最大 定員	履修 単位	語学レベル	クラス運営		宿舎タイプ		
										オープン	クローズ	ホーム ステイ	学生寮	その他
1	P.13	ブリティッシュコロンビア大学	カナダ	バンクーバー	8月5日(月)~9月1日(日)	976,500円 952,500円	30名	4単位	英語 初級~上級	●		●		
2	P.14	トロント大学 New College	カナダ	トロント	7月30日(火)~8月18日(日)	723,700円	20名	1単位	英語 初級~上級	●			●	
3	P.15	トロント大学 Continuing Studies	カナダ	トロント	8月25日(日)~9月20日(金)	696,000円	20名	2単位	英語 初級~上級	●		●		
4	P.16	サイモンフレーザー大学	カナダ	バンクーバー	8月3日(土)~9月2日(月)	748,700円	15名	2単位	英語 初級~中級	●		●		
5	P.17	ワシントン大学	アメリカ	シアトル	8月18日(日)~9月8日(日)	816,200円	25名	1単位	英語 初級~上級	●		●		
6	P.18	カリフォルニア大学デービス校	アメリカ	デービス	8月8日(木)~9月8日(日)	885,700円	19名	2単位	英語 初級~上級	●		●		
7	P.19	オックスフォード大学 A日程	イギリス	オックスフォード	8月19日(月)~9月7日(土)	1,099,400円	19名	2単位	英語 中級~上級		●		●	
8	P.19	オックスフォード大学 B日程			8月26日(月)~9月14日(土)	1,135,400円	19名	2単位	英語 中級~上級		●		●	
9	P.20	ユニバーシティカレッジロンドン	イギリス	ロンドン	8月3日(土)~8月25日(日)	870,900円	15名	1単位	英語 中級~上級	●			●	
10	P.21	ダブリンシティ大学	アイルランド	ダブリン	8月3日(土)~9月1日(日)	730,900円	15名	2単位	英語 初級~上級	●			●	
11	P.22	マルタ大学 A日程	マルタ	ムシダ	8月2日(金)~8月25日(日)	513,400円	20名	2単位	英語 初級~上級	●			●	
12	P.22	マルタ大学 B日程			8月23日(金)~9月15日(日)	488,400円	20名	2単位	英語 初級~上級	●			●	
13	P.23	ミュンヘン大学	ドイツ	ミュンヘン	8月2日(金)~8月31日(土)	451,400円	15名	2単位	ドイツ語 初級~上級	●			●	
14	P.24	アデレード大学	オーストラリア	アデレード	8月17日(土)~9月15日(日)	720,900円	25名	2単位	英語 初級~上級	●		●		
15	P.25	オークランド大学	ニュージーランド	オークランド	8月10日(土)~9月8日(日)	731,400円	20名	2単位	英語 初級~上級	●		●		
16	P.26	国立台湾師範大学	台湾	台北	8月11日(日)~8月31日(土)	508,400円	10名	2単位	中国語 初心者~上級	●				●
17	P.27	慶熙大学校	韓国	ソウル	8月4日(日)~8月26日(月)	561,700円	10名	2単位	朝鮮語 初心者~上級	●				●

【一覧表に関する補足説明】

● 「研修旅行代金」

代金が複数表示されているプログラムは参加人数によって代金が異なります。

● 「履修単位」

学部生で海外研修科目「海外語学・文化研修プログラム(夏季)」(2024年度秋学期設置科目扱い)として登録した場合に付与される単位数です。科目登録をしない場合もプログラムへの参加はできます。

● 「クラス運営」

「オープン」は、早大生以外の参加者も参加するプログラム、「クローズ」は早大生向けに運営されているプログラムに参加します。

● 「宿舎タイプ」

該当プログラムにおいて、最も泊数が多いタイプに印がついています。

● 「語学レベル」

各プログラムが指定する語学レベル参加条件の目安です。「要語学スコア」と記載がない場合はTOEFL®等の語学スコアシートの提出は不要です。下の表は目安として参照してください。語学スコアシートの提出が不要の場合、語学レベルの判断は自己判断で回答してください!

語学力を判定するプレースメントテストを踏まえてクラス分けされるプログラムが多いですが、同レベルの参加者が少ない場合等は必ずしも最適なクラスに振り分けられないこともあります。

初心者	学習歴がまったくない、またはほんのビギナー。
初 級	使用できる単語や表現は限定的だが簡単な日常会話はこなせる。自己紹介をしたり、簡単な質問をしたりすることができる。
中 級	留学先での生活にほぼ支障がない程度のコミュニケーションがとれる。ある程度限定的な話題について会話、文章作成、読解ができ、ネイティブスピーカーとも緊張せず話することができる。
上 級	自身が得意とするフィールドのみでなく幅広い話題においてネイティブスピーカーとコミュニケーションがとれる。



初めての海外でも安心のカナダ！

ブリティッシュコロンビア大学

英語研修

28日間

研修期間

2024年
8月5日(月)~9月1日(日)

研修旅行代金

参加者

6名~15名 **976,500円**
16名~30名 **952,500円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。
※参加人数によって金額が変動します。



おすすめポイント

★カナダ屈指の名門大学で、英語力の向上だけでなく、現代社会にまつわる多様なテーマに沿って、包括的で持続可能な社会の実現に向けて学べる
★現地学生によるイベントや English Only ポリシーで英語力を一気にのばす

募集要項

最少催行人数／最大募集人数	6名/30名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	ホームステイ(個室利用予定) ※1家庭に2名以上の場合、早大生含め日本人と同じ家庭の場合あり
食事	1日3食 ※ただし、外食時は各自負担
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	ユナイテッド航空
査証	日本国籍の場合、eTA・ESTA取得(旅行代理店にて代理申請) ※外国籍の場合は各自にて確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、カナダ出国予定日+1日以上(2024年9月1日以降) 必要
履修単位数	4単位

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/プログラム期間中の食費(1日3食)/現地大学指定健康保険/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往路送迎費/eTA・ESTA申請料・代行手数料/早大プログラム開発運営費/企画料(P.33記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は102,650円(6~15名の場合)、100,250円(16~30名)と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費/現地空港と研修先または宿泊先間の復路送迎費/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(3,010円)、外国諸税(12,970円)、燃油サーチャージ・航空保険料(82,000円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年12月27日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

都市

大自然と都会の融合が特徴的なカナダ西部最大の都市であるバンクーバーは、太平洋へのゲートウェイとして栄えてきました。雄大な山並みと海に囲まれた絶好のロケーションでは、一年を通じてアウトドアや芸術鑑賞などのアクティビティを楽しむことができます。また、多文化性あふれる環境ならではのレストランやショッピングも魅力の一つです。

留学先

ブリティッシュコロンビア大学は、世界大学ランキング40位以内にランクインする名門大学です。キャンパス内には図書館、庭園、博物館、劇場、ギャラリー、レストランなどの施設があり、50,000人以上の学生が在籍しています。早稲田大学とは長期留学プログラムも実施しています。
皆さんが研修を受ける English Language Institute は、ブリティッシュコロンビア大学のメインキャンパス内に設立された大学附属の研修施設です。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：日本
●平均的な参加者数：100名以上 ●1クラスあたりの人数：14~18名
グループ課題やディスカッション、プレゼンテーションを通じ、英語4技能(話す・聞く・読む・書く)の向上を目指します。また、英語力だけでなく、包括的で持続可能な世界の実現に向けての知見を養うことを目的として、授業では現代社会にまつわる多様なトピック(例：気候変動、SDGs、AI倫理など)が扱われます。参加者のほとんどは日本人ですが、現地大学生が企画するイベントやアクティビティへの参加機会や English Only ポリシーの徹底により、英語を使用する環境が整っています。また、ホームステイによりカナダ文化を体験できるのも本プログラムの醍醐味です。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田 バンクーバー	17:00~18:00 羽田もしくは成田発、乗継便(米国経由)にてバンクーバーへ 日付変更線通過 16:00~17:00 バンクーバー到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 ホームステイ泊
2 ↓ 26	バンクーバー	プログラム参加 09:00~12:30 クラス 12:30~13:30 ランチタイム 13:30~15:45 プロジェクト ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~26日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 ホームステイ泊
27	バンクーバー	各自にて空港へ移動、各自チェックイン 7:00~8:00 バンクーバー発、乗継便(米国経由)にて羽田もしくは成田へ 日付変更線通過 機中泊
28	羽田 もしくは成田	14:00~15:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールはユナイテッド航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



カナダの名門大学で寮生活体験！多彩なアクティビティも！

トロント大学 New College

英語研修

20日間

研修期間

2024年
7月30日(火)~8月18日(日)

研修旅行代金 **723,700円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★カナダ屈指の名門校で寮生活を体験できる
- ★大リーグ観戦、ナイアガラフォール見学に、フレンチカナダへの旅行等、多彩なアクティビティも
- ★午後にはオプションクラスへの参加も可能（別途実費）



募集要項

最少催行人数／最大募集人数	10名／20名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	学生寮（個室利用予定）
食事	平日2食（朝・昼）
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	ウエストジェット航空
査証	日本国籍の場合、eTA取得（旅行代理店にて代理申請） ※外国籍の場合は各自にて確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、カナダ出国予定日+1日以上（2024年8月18日以降）必要
履修単位数	1単位

【注意事項】

※現地プログラムは留学センター指定出発日前に開始されており早大生は途中から参加します。そのため、通常のプログラムの一部を消化できないことを理解のうえ申込みをしてください。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／プログラム期間中の食費（平日2食（朝・昼））／現地大学指定健康保険／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／eTA申請料・代行手数料／早大プログラム開発運営費／企画料金（P33記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。）
※企画料金は77,370円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／プログラム期間中の食費（平日夜・土日祝）／課外活動費／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料（3,010円）、外国諸税（7,180円）、燃油サーチャージ・航空保険料（94,000円）、国際観光旅客税（1,000円）
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年12月22日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

都市

カナダ・オンタリオ州の州都であり、国際的な活気にあふれた多文化都市であるトロントは、生活の場として最高の都市の一つとしてあげられています。その魅力はかつて世界で最も高い塔の1つであったCNタワーやチャイナタウン、リトルイタリーなどの多彩な顔を持ち合わせているところにあります。夏は日照時間も長くなるため、思い思いのアクティビティを楽しむことができます。

留学先

1827年に創立されたトロント大学は、カナダ屈指の名門校です。研修が行われる大学附属の語学研修機関New Collegeは、ダウンタウンの中心に位置しながらも、緑の美しい佇まいと歴史的建築物が融合する魅力的なセントジョージキャンパスに所在します。早大生が参加するIEP (International English Program) は、早稲田大学が長年夏季短期留学で利用しているプログラムで、多彩な国籍の学生が参加しており、世界中からの学生と共に英語を学ぶことで異文化に触れることができるのも大きな特徴です。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：台湾、中国、メキシコ、日本
●平均的な参加者数：130名 ●1クラスあたりの人数：9～15名
“General English Course”に約3週間参加します。授業は9時～12時の午前中に行われ、ディスカッションなどのグループアクティビティを通して、4技能（スピーキング、リスニング、リーディング、ライティング）や文法、語彙、発音を総合的に学びます。また出発前にプレリスメントテストを受けご自身のレベルにあったクラスで学びます。
午後にはオプションのクラス（別途実費）の受講も可能です。表現力やコミュニケーション力向上を目指す“Speaking & Society（\$1,275/3週間）”クラスやビジネス英語を学ぶ“English for Global Business（\$1,650/3週間）”クラスが午後クラスとして開講予定です。（渡航前にクレジットカードにて要決済。）またクラス以外の時間には、市内観光をはじめ、大リーグ観戦、ナイアガラフォール見学やフレンチカナダへの旅行等のさまざまな課外活動が予定されており（別途実費）、現地の英語に触れながらカナダの文化を学ぶことができます。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田 トロント	18:00～19:00 羽田もしくは成田発、乗継便にてトロントへ ——日付変更線通過—— 22:00～23:00 トロント到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 学生寮泊
2 ↓ 18	トロント	プログラム参加 09:00～12:00 クラス 12:00～13:00 ランチタイム 午後 課外活動・オプションコース ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。過去のスケジュールの場合もあります。 ※2～18日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 学生寮泊
19	トロント	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 6:00～7:00 トロント発、乗継便にて羽田もしくは成田へ ——日付変更線通過—— 機中泊
20	羽田 もしくは成田	16:00～17:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールはウエストジェット航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



コミュニケーション中心の授業で会話力に自信をつける!

トロント大学 Continuing Studies

英語研修

27日間

研修期間

2024年

8月25日(日)~9月20日(金)

研修旅行代金

696,000円

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめポイント

★オーラル中心の授業+ホームステイの相乗効果でコミュニケーションスキルを強化!自信をもって英語を話せるように!
★市内観光等の課外活動(別途実費)を通してカナダ文化に触れる!

募集要項

最少催行人数／最大募集人数	6名／20名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	ホームステイ(個室利用予定) ※1家庭に2名以上の場合、早大生含め日本人と同じ家庭の場合あり
食事	1日2食(朝・夕) ※ただし、外食時は各自負担
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	ユナイテッド航空
査証	日本国籍の場合、eTA・ESTA取得(旅行代理店にて代理申請) ※外国籍の場合は各自にて確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、カナダ出国予定日+1日以上(2024年9月20日以降) 必要
履修単位数	2単位

【注意事項】

※早大生は実際の現地プログラム終了日より早く終了し帰国します。そのため、通常のプログラムの一部を消化できないことを理解のうえ申込みをしてください。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/プログラム期間中の食費(1日2食(朝・夕))/現地大学指定健康保険/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/eTA・ESTA申請料・代行手数料/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.33記載の取消料規定に記載されている「企画料金」には、以下の金額が適用されます。)
※企画料金は74,600円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/プログラム期間中の食費(昼)/課外活動費/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(2,950円)、外国諸税(14,600円)、燃油サーチャージ・航空保険料(82,000円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年12月22日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

都市

カナダ・オンタリオ州の州都であり、国際的な活気にあふれた多文化都市であるトロントは、生活の場として最高の都市の一つとしてあげられています。その魅力はかつて世界で最も高い塔の1つであったCNタワー、チャイナタウン、リトルイタリーなどの多彩な顔を持ち合わせているところにあります。夏は日照時間も長くなるため、思い思いのアクティビティを楽しむことができます。

留学先

カナダ屈指の名門校であるトロント大学附属の生涯学習機関 School of Continuing Studies では、様々な分野の技術や知識を学ぶ生涯教育を目的とし地元近郊や世界中から集まる国際色豊かな学生の学びの場となっています。School of Continuing Studiesは、ダウンタウンの中心に所在するセントジョージキャンパス内にあり、地元トロントのコミュニティグループやチャリティ団体と連携して様々なボランティアイベントを開催し、学生にボランティア活動に参加する機会を多く提供しているのも特徴の一つです。このプログラムでは、カナダの家庭にホームステイし、カナダ文化を体験すると共に生活を通じて英語でのコミュニケーション力をアップさせることができます。

プログラム

●参加者の主な国籍：主に日本
●平均的な参加者数：100~150名 ●1クラスあたりの人数：16~18名
幅広い分野で学びの機会を提供しているトロント大学の生涯学習機関で4週間「English Language Program: English for Effective Communication」に参加します。授業開始前にプレイスメントテストを受け、自分のレベルに合ったクラスで学びます。授業は8:30~12:30の週20時間構成で、4つのスキル(スピーキング、リスニング、リーディング、ライティング)をバランスよく鍛えます。特にリスニングと会話力に重点を置いた Oral Communication Skillの向上を目的とした内容になっており、自信をもって英語を話せるよう、様々なコミュニケーションでテーマ型の課題やアクティビティに取り組みます。また多彩なソーシャルアクティビティや市内観光などの課外活動(別途実費)が用意されており、現地の英語に触れながらカナダの文化を学ぶことができます。

日程表	
日	都市 予定
1	羽田もしくは成田 15:00~16:00 羽田もしくは成田発、乗継便(米国経由)にてトロントへ ——日付変更線通過—— トロント 22:00~23:00 トロント到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 ホームステイ泊
2 ↓ 25	トロント プログラム参加 08:30~12:30 クラス 12:30~ ランチタイム 午後 課外活動 ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~25日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 ホームステイ泊
26	トロント 送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 8:00~9:00 トロント発、乗継便(米国経由)にて羽田もしくは成田へ ——日付変更線通過—— 機中泊
27	羽田もしくは成田 15:00~16:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールはユナイテッド航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



バンクーバーでカナダ文化を体験！ サイモンフレーザー大学

英語研修

31日間

研修期間

2024年
8月3日(土)~9月2日(月)

研修旅行代金 **748,700円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

★多様なアクティビティでカナダの文化への理解を深める
★音楽、メディアなどを教材に実践的な英語力を向上!



募集要項

最少催行人数／最大募集人数	6名／15名
対象語学レベル	英語力初級～中級
宿泊先	ホームステイ(相部屋利用予定) ※原則、早大生と同室。ただし、3人以上での同室や他の国籍の参加者と同室になる可能性あり
食事	1日2食(朝・夕) ※ただし、外食時は各自負担
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	日本航空
査証	日本国籍の場合、eTA取得(旅行代理店にて代理申請) ※外国籍の場合は各自にて確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、カナダ出国予定日+1日以上(2024年9月2日以降) 必要
履修単位数	2単位

【注意事項】

※ホームステイの手配上、新型コロナウイルスワクチン2回以上の接種が推奨されています。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／課外活動費(参加任意のものを除く)／プログラム期間中の食費(1日2食(朝・夕))／現地大学指定健康保険／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／eTA申請料・代行手数料／早大プログラム開発運営費／企画料金(P.33記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は79,870円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／プログラム期間中の食費(昼)／課外活動費(参加任意のもの)／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料(3,010円)、外国諸税(5,630円)、燃油サーチャージ・航空保険料(94,000円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年12月22日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

都市

大自然と都会の融合が特徴的なカナダ西部最大の都市であるバンクーバーは、太平洋へのゲートウェイとして栄えてきました。雄大な山並みと海に囲まれた絶好のロケーションでは、一年を通じてアウトドアや芸術鑑賞などのアクティビティを楽しむことができます。また、多文化性あふれる環境ならではのレストランやショッピングも魅力の一つです。

留学先

サイモンフレーザー大学(SFU)は、カナダの西海岸・ブリティッシュコロンビア州のバンクーバー、バーナビー、サレーの3つのキャンパスを持つ州立大学です。Maclean's誌が発表するカナダ国内の総合大学ランキングでは2023年に1位を獲得しました。English Language and Culture(ELC)プログラムは1995年に設立されたSFU附属のESL(第二言語としての英語)プログラムです。各科目ごとに異なるインストラクターが担当しますので、様々な指導スタイルに触れることができます。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域:日本、韓国、南米、ヨーロッパ
●平均的な参加者数:50~100名以上 ●1クラスあたりの人数:14~18名
本プログラムでは、カナダの文化や歴史、社会制度、政治などの理解を深めます。更にメディア、音楽や日常会話など様々な観点から英語の能力を高めることができます。月~木曜日のクラスはプレイズメントテストによって7つのクラスに分かれ、自身のレベルにあった授業を受けることができます。金曜日のAcademic Field Workではアートギャラリーやバンクーバーの自然を体験しながら、より実践的な英語を習得することが期待されています。

		日程表
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	18:00~19:00 羽田もしくは成田発、バンクーバーへ ——日付変更線通過—— 11:00~12:00 バンクーバー到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動
	バンクーバー	ホームステイ泊
2 ↓ 29	バンクーバー	プログラム参加 09:00~12:40 クラス 12:40~13:40 ランチャイム 13:40~15:20 クラス ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~29日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。
		ホームステイ泊
30	バンクーバー	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 14:00~15:00 バンクーバー発、羽田もしくは成田へ ——日付変更線通過——
		機中泊
31	羽田 もしくは成田	16:00~17:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは日本航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



パブリック・アイビー校でリスニング・スピーキング力アップ!
ワシントン大学

英語研修

22日間

研修期間

2024年
8月18日(日)~9月8日(日)

研修旅行代金 **816,200円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★アメリカの名門パブリック・アイビー校を体感!
- ★リスニング・スピーキングを中心とした授業でコミュニケーション能力アップ
- ★午後のフィールドトリップでシアトルの街を満喫

募集要項

最少催行人数/ 最大募集人数	10名/25名
対象語学レベル	英語力初級~上級
宿泊先	ホームステイ(相部屋利用予定) ※原則、早大生と同室
食事	1日3食 ※ただし、外食時は各自負担
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	デルタ航空
査証	日本国籍の場合、ESTA取得 (旅行代理店にて代理申請) ※外国籍の場合は各自にて確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、日本帰国時(2024年9月8日以降) まで有効なものが必要
履修単位数	1単位

【注意事項】

※ホームステイの手配上、新型コロナウイルスワクチン2回接種が推奨されています。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/プログラム期間中の食費(1日3食)/課外活動費(参加任意のものを除く)/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/ESTA申請料・代行手数料/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.33記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)

※企画料金は86,620円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。

超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費(参加任意のもの)/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(2,950円)、外国諸税(10,120円)、燃油サーチャージ・航空保険料(82,000円)、国際観光旅客税(1,000円)

※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年12月22日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

都市

アメリカ北西部最大の都市であるシアトルは、周りを山や湖などの自然に囲まれた住みやすい街の一つです。美術館、水族館、博物館、動物園などもあり、また世界のトップ企業である、ボーイング、マイクロソフト、アマゾン、スターバックスコーヒーなどの発祥の地でもあります。

留学先

ワシントン大学は1861年に設立された「パブリック・アイビー」と呼ばれるアメリカの名門公立大学のひとつ。シアトルの中心部に位置する5万人ほどの学生が通う大規模校で、早稲田大学とは長期留学プログラムも実施している関係の深い学校です。英語プログラムは大学附属の語学研修機関International & English Language Programs (IELP)にて行われます。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：日本、韓国、台湾
●平均的な参加者数：60~120名 ●1クラスあたりの人数：10~18名
英語のコミュニケーション能力を向上させる3週間の短期英語プログラムSTEPに参加します。午前中に1日3時間のカリキュラムが設定されており、アメリカ映画を題材とした授業や、現地の住民へのインタビュー等、リスニングやスピーキングの強化をめざした内容となっています。1クラスは平均14名程度で構成され、到着後に行われるクラス分けテストにより、初級レベルから上級レベルまで自分の語学力にあったクラスで学ぶことができます。午後に行われるフィールドトリップでは、授業で学んだ英語表現を活用するとともに、アメリカ文化を体感することもできます。研修期間中はホストファミリー宅に滞在し、アメリカの一般的な家庭生活に触れることもできるプログラムです。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田 シアトル	16:00~17:00 羽田もしくは成田発、シアトルへ ———日付変更線通過——— 10:00~11:00 シアトル到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 ホームステイ泊
2 ↓ 20	シアトル	プログラム参加 08:30~11:50 クラス 11:50~13:15 ランチタイム 13:15~16:30 課外活動(週2回) ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~20日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 ホームステイ泊
21	シアトル	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 11:00~12:00 シアトル発、羽田もしくは成田へ ———日付変更線通過——— 機中泊
22	羽田 もしくは成田	14:00~15:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールはデルタ航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



全米屈指の治安の良さ！西海岸の名門が誇る最大級の学術都市
カリフォルニア大学 デービス校

英語研修
32日間

研修期間

2024年
8月8日(木)~9月8日(日)

研修旅行代金 **885,700円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★名門カリフォルニア大学で体系的に英語を学ぶ、4週間の intensive learning experience
- ★カリフォルニアの魅力を体験できる、オプションツアーが充実 (LA、サンフランシスコ、ヨセミテ国立公園等)

募集要項

最少催行人数／最大募集人数	6名／19名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	ホームステイ(相部屋利用予定) ※1家庭に2名以上の場合、原則早大生と同室
食事	1日3食 ※ただし、外食時は各自負担
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	ユナイテッド航空
査証	日本国籍の場合、ESTA取得(旅行代理店にて代理申請) ※外国籍の場合は各自にて確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、日本帰国時(2024年9月8日以降)まで有効なものが必要
履修単位数	2単位

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／プログラム期間中の食費(1日3食)／課外活動費(参加任意のものを除く)／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／ESTA申請料・代行手数料／早大プログラム開発運営費／企画料金(P.33記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は93,570円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／課外活動費(参加任意のもの)／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料(3,010円)、外国諸税(10,120円)、燃油サーチャージ・航空保険料(82,000円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年12月22日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

都市

デービスはカリフォルニア州の北に位置し、サンフランシスコ、ヨセミテ、シリコンバレーにもほど近く、治安の良い地域です。カリフォルニアの特徴である温暖な気候に加え、フラットな地形から、自転車が市民に広く利用されており「Bicycle Capital of the United States」として有名です。また、カリフォルニア大学デービス校 UC Davis を中心とした学術都市としても知られています。

留学先

10大学からなるカリフォルニア大学群のひとつ UC Davis は、5,300エーカーに及ぶ同大学群最大のキャンパスで、約35,000人の学生が学んでいます。広大な敷地内には、図書館や研究施設といった通常の大学施設の他、農場や消防・警察署、空港も備わっています。世界大学ランキングでは、獣医学部門で第1位、農林業部門で第2位と、農学分野に定評のある名門校です。早稲田大学とは、長期留学プログラムも実施しています。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：日本、韓国、台湾、サウジアラビア、ラテンアメリカ諸国
●平均的な参加者数：150名 ●1クラスあたりの人数：平均17名
UC Davis Extensionにて実施される「Communication and Culture Program」に参加します。渡米前にプレジデントテストが実施され、各自のレベルにあったクラスで効率的に英語を学ぶことができます。プログラムは「Everyday Expressions and Idioms」「U.S. Society and Culture」「Intercultural Research Project」「Listening and Pronunciation」の4つのコースで構成され、日常的に使われる表現やイディオムを学ぶ語学学習に加え、キャンパス内外で実施されるフィールドワークでは、情報収集、分析、プレゼンテーションまでを行うプロジェクト完結型のトレーニングを行い、デスクワークだけでは学ぶことの難しい実践的な英語力の習得を目指します。さらに、あらゆる視点からアメリカの文化・歴史・社会に触れることで知見を深め、ディスカッションに必要な語彙力を磨くと共に、異なる価値観への相互理解を促します。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	17:00~18:00 羽田もしくは成田発、サンフランシスコへ ——日付変更線通過——
	サンフランシスコ デービス	10:00~11:00 サンフランシスコ到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 ホームステイ泊
2 ↓ 30	デービス	プログラム参加 09:00~11:50 クラス 12:00~13:00 ランチャイム 13:00~15:00 クラス ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~30日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 ホームステイ泊
	デービス サンフランシスコ	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 11:00~12:00 サンフランシスコ発、羽田もしくは成田へ ——日付変更線通過—— 機中泊
32	羽田 もしくは成田	14:00~15:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールはユナイテッド航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



歴史ある大学都市で伝統的なオックスフォード文化を満喫!

オックスフォード大学 A日程 / B日程

英語研修

A日程 / 20日間
B日程 / 20日間

研修期間

2024年

A日程 8月19日(月)~9月7日(土)

B日程 8月26日(月)~9月14日(土)

研修旅行代金

A日程 1,099,400円

B日程 1,135,400円

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめポイント

- ★幅広いイギリス文化に触れることができるカリキュラム
- ★寮生活を通じてオックスフォード大学の伝統的なカレッジ生活が体験できる
- ★オックスフォード大学の学生による学習・生活面のサポート



募集要項

最少催行人数 / 最大募集人数	A12名 / 19名 B12名 / 19名
対象語学レベル	英語力中級~上級
宿泊先	学生寮 (個室利用予定)
食事	平日3食、土日1~3食 (土日は課外活動有無等により異なる)
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	A日本航空 B全日本空輸
査証	日本国籍の場合、不要 ※外国籍の場合は各自にて確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、日本帰国時 (A日程: 2024年9月7日、B日程: 2024年9月14日以降) まで有効なものが必要
履修単位数	2単位

【注意事項】

※このプログラムは早大生のみ参加のプログラムです。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費 / 課外活動費 (参加任意のものを除く) / プログラム期間中の食費 (平日3食、土日1~3食 (土日は課外活動有無等により異なる)) / 日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券 / 現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費 / 早大プログラム開発運営費 / 企画料金 (P.33記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金はA日程114,940円、B日程118,540円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。

超過手荷物手数料 / 海外旅行保険 / 日本国内の交通費・食費・宿泊費 / 通学費 / プログラム期間中の食費 (土日1~2食 (土日の自由行動日)) / 課外活動費 (参加任意のもの) / その他個人的生活諸費用 / 国内空港施設使用料 (2,950円)、外国諸税 (25,670円)、燃油サーチャージ・航空保険料 (A日程94,800円、B日程82,800円)、国際観光旅客税 (1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年12月22日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

都市

オックスフォードはロンドンから鉄道で1時間、バスで2時間ほどの距離に位置する世界的に有名な学術都市です。また、多数の歴史的建造物を有する観光都市でもあり年間を通じて多くの留学生や観光客が訪れます。夏休みのオックスフォード大学は、各カレッジでサマースクールなどが開催されており多くの海外からの学生で賑わいます。イギリスの夏は日本ほど湿度が高くないため比較的過ごしやすく、天気の良い日は夜の9時頃まで空が明るいのが特徴的です。

留学先

11世紀創立のオックスフォード大学は、学術的な研究機関として、またチュートリアル制度、カレッジ制度を特徴としたユニークな教育機関として世界にその名を誇る名門大学です。研修が行われるハートフォードカレッジ (Hertford College) の設立は1280年代にまで遡ります。中世のたたずまいが美しく、中庭を中心に教会や図書館も併設されており、学術の知と歴史を感じさせるカレッジです。早稲田大学とは長期留学プログラムも実施しています。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域: 日本
 - 平均的な参加者数: 15~25名
 - 1クラスあたりの人数: 9~15名
- 「British Society and Culture Programme」は、幅広くイギリスの文化学習ができる人気プログラムです。授業ではイギリス社会・慣習・歴史・文化等、多様なトピックを用い学習します。プログラム期間中はオックスフォード大学の学生RA (Residential Adviser) が学習・生活のサポートをしてくれます。授業後や休日にはRAが企画する課外活動 (別途実費負担) などに参加し交流を楽しむこともできます。その他、重厚な雰囲気を持つカレッジでの寮生活や、ドレスアップして参加するアフタヌーンティーなど、伝統的なオックスフォード文化を満喫できるプログラムです。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田 ロンドン オックスフォード	9:00~10:00 羽田もしくは成田発、ロンドンへ 15:30~16:30 ロンドン到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 学生寮泊
2 ↓ 18	オックスフォード	プログラム参加 09:00~10:30 クラス 11:00~12:30 クラス 12:30~14:00 ランチタイム 14:00~16:00 クラス 夜 課外活動 ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~18日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 学生寮泊
19	オックスフォード ロンドン	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 19:00~20:00 ロンドン発、羽田もしくは成田へ 機中泊
20	羽田 もしくは成田	17:00~18:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは日本航空または全日本空輸利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



英語力中級以上の方必見!ロンドンでさらなる高みへ

ユニバーシティカレッジロンドン

英語研修

23日間

研修期間

2024年

8月3日(土)~8月25日(日)

研修旅行代金 **870,900円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
 ※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめポイント

- ★大学世界ランキングトップ10の常連校を体感できる!
(2024年版QS大学世界ランキング)
- ★リサーチプロジェクトを通して英語力4技能を徹底的に鍛える!
- ★ロンドン周辺の文化的に重要な場所を実際に訪れながらアカデミックな英語スキルを習得!



募集要項

最少催行人数／最大募集人数	10名／15名
対象語学レベル	英語力中級～上級 (IELTS 5.0-7.0、TOEFL iBT 45~109、TOEIC 600~850、英検2級以上)
宿泊先	学生寮(個室利用予定)
食事	なし
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	エミレーツ航空
査証	日本国籍の場合、不要 ※外国籍の場合は各自にて確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、日本帰国時 (2024年8月25日以降) まで有効なものが必要
履修単位数	1単位

【注意事項】

- <語学スコア>
 ※留学先機関が定める語学要件を満たすスコアの提出が必要です。もしスコアを提出できない場合、現地大学から試験を求められる可能性があります。また、試験の結果次第ではプログラムに参加できない場合があります。
 ※留学先機関に提出するエッセイによって参加をおすすめされない可能性があります。
 ※留学先機関の判断により、現地在指定している語学スコアレベルに当てはまらない場合、参加できない場合があります。予めご承知おください。
- <その他>
 ※現地規定により、英語ネイティブスピーカーの方はご参加いただけません。
 ※現地規定により、大学院生はご参加いただけません。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／課外活動費(参加任意のものを除く)／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／早大プログラム開発運営費／企画料金(P.33記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
 ※企画料金は92,090円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
 超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／プログラム期間中の食費／課外活動費(参加任意のもの)／その他の個人的生活諸費用／国内空港施設使用料(3,010円)、外国諸税(28,620円)、燃油サーチャージ・航空保険料(80,880円)、国際観光旅客税(1,000円)
 ※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年12月26日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

都市

言わずと知れた世界都市、イギリスの首都ロンドンは豊かな芸術や文化の都市です。少し足を運べば美術館、博物館、コンサート、ミュージカル、オペラやバレエなど多様な分野の芸術を楽しむことができます。地下鉄やバスが発達しており、市内やロンドン近郊への移動手段が大変便利です。また、複数の特別区に分かれるロンドンは、その多くが独特の雰囲気を持っており、その土地ごとに異なった良さがあります。

留学先

ユニバーシティカレッジロンドン(UCL)はロンドン大学を構成するカレッジのひとつで、イギリスにおいて初めて人種・階級・宗教等の区別なく全ての学生に広く門戸を開いた総合大学です。世界大学ランキングでも常に上位に名を連ねています。在学生の55パーセント以上がイギリス以外の国の出身で、そのため国際的でオープンな雰囲気が大学全体にあります。大英図書館や大英博物館など世界的に有名な観光地や、ショッピングやミュージカルが楽しめるLondon's West Endなどが徒歩圏内にあり、ロンドン生活を存分に満喫することができます。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域：日本、中国、ヨーロッパ諸国
 - 平均的な参加者数：50~100名 ●1クラスあたりの人数：9~15名
- コミュニケーション能力の向上に焦点を当て、読む・書く・話す・聞くという英語の4技能の向上を目指します。授業の一環として大学内外でのリサーチを含むプロジェクトに取り組んだり、過年度のプログラムではUCL学生とともに、Lyceum TheatreやTate Britain Art Gallery等のロンドン周辺にある文化的・歴史的な場所を訪れました(参加必須の課外活動費は研修旅行代金に含む)。また、アカデミックな講義に参加し、その後トピックに関するディスカッションを行う機会もあります。主要分野の英語のみならず、アカデミックな英語スキルも鍛えられる3週間です。

		日程表	
日	都市	予定	
1	羽田 もしくは成田	22:00~23:00 羽田もしくは成田発、乗継便にてロンドンへ	機中泊
2	ロンドン	12:00~13:00 ロンドン到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動	学生寮泊
3 ↓ 21	ロンドン	プログラム参加 10:00~11:30 クラス(英語) 11:30~11:45 休憩 11:45~13:00 クラス(校外学習準備) 13:00~14:00 ランチタイム 14:00~ 課外活動 ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※3~21日は研修旅行取扱会社「無手配日」です。	学生寮泊
22	ロンドン	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 14:00~15:00 ロンドン発、乗継便にて羽田もしくは成田へ	機中泊
23	羽田 もしくは成田	17:00~18:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散	

・上記のフライトスケジュールはエミレーツ航空利用の例です。
 ・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



アイルランドの英知が集結した、最新鋭の国立大学
ダブリンシティ大学

英語研修
30日間

研修期間

2024年

8月3日(土)~9月1日(日)

研修旅行代金

730,900円

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★英語でのコミュニケーションに自信を持ちたい方におすすめ!
- ★充実の Social Activity が魅力
- ★ケルト文化が息づくアイルランドの魅力を体験しよう



募集要項

最少催行人数／ 最大募集人数	10名／15名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	学生寮 (個室もしくは相部屋利用予定 ※選択不可) ※相部屋の場合、早大生と同室の場合あり
食事	なし
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	エミレーツ航空
査証	日本国籍の場合、不要 ※外国籍の場合は各自にて確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、アイルランド出国予定日+6か月以上 (2025年2月28日以降) 必要
履修単位数	2単位

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／課外活動費(参加任意のものを除く)／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／早大プログラム開発運営費／企画料金 (P.33記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は78,090円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／プログラム期間中の食費／課外活動費(参加任意のもの)／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料 (3,010円)、外国諸税 (5,170円)、燃油サーチャージ・航空保険料 (80,880円)、国際観光旅客税 (1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年12月26日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

都市

ダブリンはアイルランドの経済、文化、教育の中核を担うヨーロッパ有数の世界都市である一方で、ケルト文化が息づく「妖精の国」の異名を持ち、年間を通して多くの観光客が訪れます。首都ならではの豊かさ、古い歴史・多様な文化を併せ持つダブリンは、ヨーロッパ屈指の治安の良さ、物価の安さも追い風となり、近年留学先としての需要が高まっています。

留学先

アイルランドの首都ダブリンにある総合大学です。すぐれた教育と研究活動により、設立から50年未満の世界大学ランキングトップ100 (QS Top 100 under 50) では安定したランクを獲得しています。ダブリンシティ大学の語学学校は1992年にアイルランドで初の大学附属語学学校として設立されました。40人以上の経験豊かなスタッフが在籍、また年間10,000人以上の学生が学んでおり、若い大学ながらも語学研究の提供において豊富な経験を持っているのが特徴です。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：日本、フランス、韓国、イタリア
●平均的な参加者数：300名 ●1クラスあたりの人数：12~15名
ダブリンシティ大学の附属語学学校 (Language Services) が実施するプログラムです。プログラム開始前にクラス分けのためのプレテストが実施されるため、自分のレベルにあったクラスで授業を受けることができます。今回参加する General English コースでは、リーディング、リスニング、スピーキング、ライティングの4技能の向上と併せ、発音や流暢さにも重点を置くことで、より自然な英会話コミュニケーションスキルの習得を目指します。同時に、魅力あふれるアイリッシュ文化や歴史にも触れることができる、4週間の語学プログラムです。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	22:00~23:00 羽田もしくは成田発、乗継便にてダブリンへ 機中泊
2	ダブリン	12:00~13:00 ダブリン到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 学生寮泊
3 ↓ 28	ダブリン	プログラム参加 08:50~12:50 クラス 13:00~14:00 ランチタイム 14:00~ 課外活動 ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※3~28日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 学生寮泊
29	ダブリン	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 14:00~15:00 ダブリン発、乗継便にて羽田もしくは成田へ 機中泊
30	羽田 もしくは成田	22:00~23:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールはエミレーツ航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



一度は行きたい地中海リゾートの要塞都市

マルタ大学 A日程 / B日程

英語研修

A日程 / 24日間
B日程 / 24日間

研修期間

2024年

A日程 8月2日(金)~8月25日(日)

B日程 8月23日(金)~9月15日(日)

研修旅行代金
A日程 513,400円
B日程 488,400円

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。

Image by veiwimgmalta.com, Clive Vella



おすすめ
ポイント

- ★欧州の中でも比較的物価が安め
- ★スピーキングに特化した Conversation Class がある
- ★首都まで近いので、休日は地中海のリゾートを楽しめる!

募集要項

最少催行人数 / 最大募集人数	A10名 / 20名 B10名 / 20名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	学生寮 (相部屋利用予定) ※原則、早大生と同室 ※スペースを使用する人数は部屋タイプによって異なる。マルタ大学側にて割り当てるため変更不可
食事	なし
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	エミレーツ航空
査証	日本国籍の場合、不要 ※外国籍の場合は各自にて確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、シェンゲン協定加盟国出国予定日 + 3 か月以上 (A日程: 2024年11月24日以降、B日程: 2024年12月14日以降) 必要
履修単位数	2単位

【注意事項】

- ※シェンゲン協定加盟国です。過去180日間のうちに通算で90日を超えて滞在することができません。この半年間で、ヨーロッパに長期滞在していた方はシェンゲン協定に違反しないかどうかを確認のうえお申込みください。
- ※滞在先チェックイン時に Eco Tax €5、Security Deposit €100をお支払いいただきます。Security Depositはチェックアウト時に部屋に損傷等がなければ全額返金されます。
- ※査証申請にあたり入学許可書が必要な場合は発行料€50をお支払いいただきます。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/教材費/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/早大プログラム期間中の食費/課外活動費/その他個人的生活諸費用/現地空港と宿泊先の往復送迎費(参加人数により変動・現地直接払い: 目安金額30~46€) / 国内空港施設使用料(3,010円)、外国諸税(6,060円)、燃油サーチャージ・航空保険料(80,880円)、国際観光旅客税(1,000円)

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/プログラム期間中の食費/課外活動費/その他個人的生活諸費用/現地空港と宿泊先の往復送迎費(参加人数により変動・現地直接払い: 目安金額30~46€) / 国内空港施設使用料(3,010円)、外国諸税(6,060円)、燃油サーチャージ・航空保険料(80,880円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年12月26日現在のもので予告なく変更となる場合があります。また、現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費は参加人数により変動するため、参加人数決定後に金額が確定します。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

都市

マルタ共和国は地中海に浮かぶ島国で、イギリス連邦加盟国でもあり、英語とマルタ語が公用語です。地中海の美しい海に囲まれたマルタ島の首都ヴァレッタは街全体が世界遺産に指定されており、どこを歩いても絵になる景色が広がっています。マルタ騎士団、巨石文明などマルタの長い歴史と文化を感じることができます。島全体で東京23区の面積の半分ほどの大きさで、島内に点在する世界遺産を見てまわることもできます。

留学先

Malta University Language School (マルタ大学附属語学学校) にて学びます。ケンブリッジ英語教授法認定資格者または修士号取得者の経験豊富な講師陣が揃っており、アジア、ヨーロッパ、南米など多くの国から学生を受け入れています。Malta University Language Schoolのある「Msida (ムシダ)」は公共交通機関も整備されており、首都ヴァレッタまでもバスで近いので、授業がない時間も有意義に過ごすことができます。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域: 日本、中国、韓国、イタリア、フランス、コロンビア
 - 平均的な参加者数: 50~100名 ●1クラスあたりの人数: 9~15名
- 基本的な「話す・聞く・読む・書く」の授業とあわせ、正確で流暢な英語力の上達を目指す会話のクラスも受講します。4技能の中でも特にスピーキング力を上げることに力を入れながら、文法・語彙・発音の向上もできるような内容です。事前にオンラインテストがあるため、自分のレベルに合ったクラスで様々な国籍や年齢の学生と共に学ぶことができます。滞在先と Malta University Language School は同じ敷地内にあり、通学も徒歩圏内で非常に便利です。また、カフェやレストラン、プール、ジムなどの様々な施設も敷地内にあるため、授業以外でも充実した時間を過ごすことができます。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	22:00~23:00 羽田もしくは成田発、乗継便にてマルタへ 機中泊
2	マルタ(ムシダ)	14:00~15:00 マルタ到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 学生寮泊
3 ↓ 22	マルタ(ムシダ)	プログラム参加 09:00~10:30 Lessons 10:30~11:00 Break 11:00~12:30 Lessons 12:30~12:45 Break 12:45~13:45 Conversation Class ※基本的には上記のスケジュールとなりますが、午後のスケジュールとなる場合もあります。 ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 ※3~22日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 学生寮泊
23	マルタ(ムシダ)	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 15:00~16:00 マルタ発、乗継便にて羽田もしくは成田 機中泊
24	羽田 もしくは成田	22:00~23:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

- ・上記のフライトスケジュールはエミレーツ利用の例です。
- ・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



伝統と革新が融合する街でドイツ語と文化を深く学ぶ旅 ミュンヘン大学

ドイツ語研修
30日間

研修期間

2024年
8月2日(金)~8月31日(土)

研修旅行代金 **451,400円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★初級者から上級者までのレベル別クラスで自分のレベルにあった丁寧な指導
- ★充実した課外活動でドイツの歴史や文化の理解を深める
- ★グループワークやプロジェクトを通じて、多様な国籍のクラスメイトとの交流

募集要項

最少催行人数／ 最大募集人数	10名／15名
対象語学レベル	ドイツ語力初級～上級
宿泊先	学生寮(個室利用予定)
食事	なし
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	エミレーツ航空
査証	日本国籍の場合、不要 ※外国籍の場合は各自にて確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、シェンゲン協定加盟国出国予定日 +3か月以上(2024年11月30日以降) 必要
履修単位数	2単位

【注意事項】

※シェンゲン協定加盟国です。過去180日間のうちに通算で90日を超えて滞在することができません。この半年間で、ヨーロッパに長期滞在していた方はシェンゲン協定に違反しないかどうかを確認のうえお申込みください。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／課外活動費(参加任意のものを除く)／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／早大プログラム開発運営費／企画料金(P.33記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします)。
※企画料金は50,140円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／プログラム期間中の食費／課外活動費(参加任意のもの)／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料(3,050円)、外国諸税(17,900円)、燃油サーチャージ・航空保険料(80,920円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年12月22日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

都市

南東ドイツに位置するミュンヘンは、バイエルン州の州都であり、ドイツで3番目に大きな都市です。バイエルンアルプスの山々、湖、古城へのアクセスも良好で、美術館、ギャラリー、パレエ、音楽など、ヨーロッパ文化の中心地として世界中から旅行者が訪れる活気に満ちた街です。ミュンヘンはオクトーバーフェストなどの伝統的なドイツ文化の発祥地でありながら、BMW、シーメンスなどの有名なハイテク企業や、有名なサッカークラブFCバイエルン・ミュンヘンのスタジアムといった現代的なランドマークも多数存在します。またミュンヘンは比較的治安が良く、QS世界学生都市ランキングでも2位に選ばれるなど、学生にとって過ごしやすい都市としても定評があります。

留学先

ミュンヘン大学(Ludwig-Maximilians-Universität München)は、研究、技術など高等教育の主要都市であるミュンヘンの街の中心に位置しています。1472年に創立され540年以上の歴史を誇る、18の学部からなる総合大学で、125カ国ほどから約50,000人の学生が学んでいます。ノーベル賞受賞者を多数輩出するなど、研究分野を中心に、国内外から常に高い評価を獲得しているドイツの名門大学のひとつです。早稲田大学とは長期留学プログラムも実施しています。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：中国、チェコ、韓国
●平均的な参加者数：200名 ●1クラスあたりの人数：16~20名
ドイツ語研修プログラム(Summer German Language Course)は語学力向上はもちろん、ドイツに関する知識と国際交流を深めることを目的としたプログラムです。事前のクラス分けテストにより、最適なレベルのクラスでスピーキング、リーディング、ライティング、リスニングの4技能をバランスよく強化し、実践的なドイツ語運用能力を磨き上げます。またドイツの歴史、社会、文化に関する授業や課外活動を通して、ドイツへの理解を深めます。クラスでは同じ目標を持つ仲間とグループワークやプロジェクトに取り組むことで、国際交流を深めることができることもこのプログラムの特徴です。課外活動としてはノイシュバンシュタイン城、ダッハウ強制収容所跡見学、ミュンヘンシティツアーなど多彩なラインナップでドイツを体験できます。また希望者はオプションでTheater WorkshopもしくはPhonetics Workshop(発音トレーニング)を受講することもできます(別途申込、追加料金各50ユーロ、要現地支払い)。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	21:00~22:00 羽田もしくは成田空港集合
2	羽田 もしくは成田 ミュンヘン	00:00~01:00 羽田もしくは成田発、乗継便にてミュンヘンへ 13:00~14:00 ミュンヘン到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 学生寮泊
3 ↓ 28	ミュンヘン	プログラム参加 09:00~11:00 クラス 11:30~13:00 クラス 13:00~ ランチタイム 夜 課外活動など ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※3~28日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 学生寮泊
29	ミュンヘン	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 15:00~16:00 ミュンヘン発、乗継便にて羽田もしくは成田へ 機中泊
30	羽田 もしくは成田	17:00~18:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールはエミレーツ航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



優れた研究と教育方法で高い評価を受ける、豪州内屈指の名門大学
アデレード大学

英語研修
30日間

研修期間

2024年
8月17日(土)~9月15日(日)

研修旅行代金 **720,900円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、国際観光旅客税は含みません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★4週間のプログラムでしっかり英語を学ぶ!
- ★現地学生とのコーヒースポット巡りや野生動物公園への課外活動もあり!



募集要項

最少催行人数／最大募集人数	10名／25名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	ホームステイ(個室利用予定) ※1家庭に2名以上の場合、早大生含め日本人と同じ家庭の場合あり
食事	1日3食 ※ただし、外食時は各自負担
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	シンガポール航空
査証	日本国籍の場合、ETA取得(各自にて手続き) ※外国籍の場合は各自にて確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、日本帰国時(2024年9月15日以降)まで有効なものが必要
履修単位数	2単位

【注意事項】

※早大生は実際の現地プログラム終了日より早く終了し帰国します。そのため、通常のプログラムの一部を消化できないことを理解のうえ申込みをしてください。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/プログラム期間中の食費(1日3食)/課外活動費(参加任意のものを除く)/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/早大プログラム開発運営費/企画料金(P33記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)

※企画料金は77,090円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。

超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費(参加任意のもの)/その他個人的生活諸費用/ETA申請料/国内空港施設使用料(3,010円)、外国諸税(16,700円)、燃油サーチャージ・航空保険料(航空券代に含まれる)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、国際観光旅客税は2023年12月22日現在のものでご予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

都市

オーストラリアの中央南部に位置する南オーストラリア州の州都・アデレードは、歴史的建造物と近代的建造物が混在する美しい街並みが特徴です。オーストラリアの主要都市でありながら、年間を通して過ごしやすい地中海性気候や比較的低い物価であることから、現地学生はもちろん、留学生にとっても、レクリエーションや勉強に理想的な環境です。

留学先

オーストラリア全土で3番目に古い歴史を持ち、オーストラリア版アイビー・リーグと呼ばれる“Group of Eight”の一員であるアデレード大学の附属語学学校 English Language Centre (ELC) にて学びます。ELCは、優秀な講師陣のサポートが受けられ、質の高い教育を提供していることでも有名です。近年の調査では、オーストラリア国内の語学学校42校のうち、留学生生活全般において、学生満足度1位を獲得しています。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域：日本、韓国、中国、南米・中東諸国
- 平均的な参加者数：150名 ●1クラスあたりの人数：最大18名(平均14名)

General English For Academic Purposes (GEAP) は、1日4時間、午前または午後英語クラスを受講します。月曜日～木曜日はコアクラスに加え、曜日によってスピーキング・ライティング・リスニング・リーディングの各4技能のワークショップが行われます。金曜日はSpecialisation Classとして、グローバルコミュニケーションスキル、オーストラリアに関する研究・現代文化、TOEFL/IELTSの試験対策など、自身の興味等に応じたクラスを選択します。なお、プログラム開始前に受験するレベル確認テストの結果によって適切なレベルのクラスに振り分けられます。プログラム参加中の滞在は一般家庭でのホームステイとなり、オーストラリアの日常生活や文化に対する理解を深めることができます。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	11:00~12:00 羽田もしくは成田発、乗継便にてアデレードへ 機中泊
2	アデレード	7:00~8:00 アデレード到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 ホームステイ泊
3 ↓ 28	アデレード	プログラム参加 09:00~13:00 (又は13:00~17:00) クラス 午後 課外活動など ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※3~28日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 ホームステイ泊
29	アデレード	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 9:00~10:00 アデレード発、乗継便にて羽田もしくは成田へ 機中泊
30	羽田 もしくは成田	6:00~7:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールはシンガポール航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



世界トップレベルの教育を、自然豊かな多様性あふれる街で!

オークランド大学

英語研修

30日間

研修期間

2024年
8月10日(土)~9月8日(日)

研修旅行代金

731,400円

※国内空港施設使用料および外国諸税、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★ニュージーランド政府のバックアップのもと
質の高い教育環境での英語学習
- ★世界各地から学生を受け入れる
自然豊かな国際教育都市でダイバーシティを体験
- ★無理なく学べるレベル別クラス編成で着実に英語スキルUP



募集要項

最少催行人数／ 最大募集人数	10名／20名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	ホームステイ(個室利用予定) ※1家庭に2名以上の場合、早大生含め日本人と同じ家庭の場合あり
食事	平日2食(朝・夕)、土日3食 ※ただし、外食時は各自負担
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	カンタス航空
査証	日本国籍の場合、eTA取得 (旅行代理店にて代理申請) ※外国籍の場合は各自にて確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、ニュージーランド滞在期間+3か月以上 (2024年12月8日以降) 必要
履修単位数	2単位

【注意事項】

※査証申請にあたり証明書が必要な場合は発行料\$45をお支払いいただけます。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/現地大学指定保険料/プログラム期間中の食費(平日2食(朝・夕)、土日3食)/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/教材費/eTA申請料・IVL(国際観光税)・代行手数料/早大プログラム開発運営費/企画料金(P33記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は78,140円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。

超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/プログラム期間中の食費(平日昼)/課外活動費/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(3,010円)、外国諸税(15,810円)、燃油サーチャージ・航空保険料(航空券代に含まれる)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、国際観光旅客税は2023年12月26日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただけます。

都市

オークランドは、ニュージーランド最大の都市かつ多数の民族が暮らす多様性が進んだ都市です。安全で住みやすい都市として上位にランクインしており(世界生活環境調査: Quality of Living Survey)、シティ中心部ではグルメや音楽を楽しむことができ、少し足をのばせば美しいビーチや48カ所の死火山などの自然も満喫することができます。

留学先

ニュージーランド政府は教育分野に力を入れ、留学生へ質の高い教育を提供するために様々な施策を実施しています。1883年に設立されたオークランド大学は、ニュージーランド最大かつ最難関の大学です。4万人以上の学生、約7千人の留学生在が学ぶ名門大学であり、世界大学ランキングにおいても常に上位に位置しています。ESOL教育に精通したオークランド大学は、学習者のレベルに合わせたレベル別コースを提供。無理のない語学力向上が期待できます。研修が行われる English Language Academyがある City Campus はオークランドの中心に位置しているため利便性も高いうえ、キャンパス内にも医療機関、図書館、カフェなどがあり、施設も大変充実しています。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域: 日本、韓国、中国、台湾、タイ、コロンビア、中東
●平均的な参加者数: 300~350名 ●1クラスあたりの人数: 18名
オークランド大学の General English Programme は、社会や職場で役立つコミュニケーション能力を伸ばすことを目的としたプログラムです。スピーキング、リスニング、リーディング、ライティング、全てのスキルをバランスよく学びながら、グループワーク等を通じてコミュニケーションスキルの向上を目指します。英語レベルが中級以上の学生は、通常の語学学習の他に、学生一人一人がレベルや目的に合わせて履修できる Elective Class (選択科目) を履修することが可能です。「ビジネス英語」や「コミュニケーションスキル」などを選択することができます。初級レベルの学生は通常の語学学習にフォーカスをあてて勉強します。

		日程表	
日	都市	予定	
1	羽田 もしくは成田	21:00~22:00 羽田もしくは成田発、乗継便にてオークランドへ	機中泊
2	オークランド	14:00~15:00 オークランド到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動	ホームステイ泊
3 ↓ 28	オークランド	プログラム参加 08:15~12:30 (又は13:00~17:15) クラス 12:30~13:30 ランチタイム 午後 課外活動など ※クラス分けテストの結果によって、午後からの授業となる可能性もあります。 ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。過去のスケジュールの場合もあります。 ※3~28日目は研修旅行取扱会社「無手記日」です。	ホームステイ泊
29	オークランド	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 16:00~17:00 オークランド発、乗継便にて羽田もしくは成田へ	機中泊
30	羽田 もしくは成田	5:00~6:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散	

・上記のフライトスケジュールはカンタス航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



近代と伝統が共存する街、台北
国立台湾師範大学

中国語研修
21日間

研修期間

2024年
8月11日(日)~8月31日(土)

研修旅行代金 **508,400円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★カンフー、中国ヨーヨーなど伝統文化を学べる体験授業や九份、十分などを訪れる校外学習も豊富
- ★現地大学生との交流機会あり

募集要項

最少催行人数／ 最大募集人数	6名／10名
対象語学レベル	中国語力初心者～上級
宿泊先	現地大学手配宿舎（相部屋利用予定） ※原則、早大生と同室
食事	なし
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	日本航空
査証	日本国籍の場合、不要 ※外国籍の場合は各自にて確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、台湾滞在期間以上 (2024年8月31日以降) 必要
履修単位数	2単位

【注意事項】

※現地規定により次の国・地域の方はご参加いただけません：中国・台湾
※文化授業と校外授業は、各3回選んで参加することができます。4回以上の参加はできません。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／課外活動費（参加任意のものを除く）／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／早大プログラム開発運営費／企画料金（P.33記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。）
※企画料金は55,840円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料／海外旅行保険／プログラム期間中の食費／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／課外活動費（参加任意のもの）／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料（2,950円）、外国諸税（2,300円）、燃油サーチャージ・航空保険料（23,000円）、国際観光旅客税（1,000円）
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年12月22日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

都市

台北市は、台湾の経済・政治、また文化の中心の都市です。近代的な大都市である一方で、伝統的な文化も引き継いでおり、中国宮廷の文化遺産を多く所蔵する故宮博物院や、歴史的に価値のある多くの古跡、古い町並みも魅力の一つです。

留学先

1946年に設立された台湾師範大学（1967年に国立台湾師範大学に改名）は、台湾中等教育に携わる優秀な教師陣の育成機関として知られています。世界各地の大学と姉妹校提携を結び、2,000人以上を超える外国人学生が学んでいるということからも、国際化を兼ね備えた大学と言えます。研修が行われる国語教学センターは、1956年に設立され、中国語を第二外国語として学べる台湾で最大の語学教育機関でもあり、今までに80か国以上の多くの参加者が学んでいる実績があります。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：日本、韓国、アメリカ、カナダ、イギリス、タイ、オーストラリア
●平均的な参加者数：90名 ●1クラスあたりの人数：10名前後
台湾で最大の国語教学センターで、中国語と中華文化を学ぶ研修プログラムです。授業では、繁体字を使用します。言語授業は、小クラス制（10名前後）となっており、必要に応じてその言語力と文化知識を強化していきます。文化授業は、体験型授業となっており、書道、カンフー、中国ヨーヨー、中国絵画、中国茶道、切り紙などの伝統文化を先生の指導の下、実際に実演し、肌で感じるすることができます。またこの他にも、故宮博物院、九份、十分、淡水、などに赴く校外授業が予定されており、中華文化、台湾の生活、習慣や特色をより一層理解することができるのもこのプログラムの特徴となっています。また国立台湾師範大学の学生との交流会も行われるため、台湾の友人を作り、言語を習得する良い機会となるでしょう。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	8:00~9:00 羽田もしくは成田発、台北へ
	台北	11:00~12:00 台北到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 現地大学手配宿舎泊
2 ↓ 20	台北	プログラム参加 09:10~12:10 クラス 12:10~14:00 ランチャイム 14:00~16:00 課外活動 ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~20日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 現地大学手配宿舎泊
	台北	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 14:00~15:00 台北発、羽田もしくは成田へ
21	羽田 もしくは成田	18:00~19:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは日本航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



現地学生との交流制度を通して語学と文化を吸収！

慶熙大学校

朝鮮語研修

23日間

研修期間

2024年

8月4日(日)~8月26日(月)

研修旅行代金

561,700円

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめポイント

- ★韓国名門私立大学の定評ある朝鮮語学習プログラム
- ★ソウルでの文化授業・現地学習を通じて韓国生活・文化に触れられる
- ★トウミ（慶熙大学校の学生）との交流機会あり！

募集要項

最少催行人数／最大募集人数	6名／10名
対象語学レベル	朝鮮語力初心者～上級 ※初心者でもハングルの読み書きができることが望ましい
宿泊先	ホテル（個室利用予定）
食事	なし
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	大韓航空
査証	日本国籍の場合、不要 ※外国籍の場合は各自にて確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、韓国入国時 +3か月以上（2024年11月4日以降）必要 ※今後変更となる場合があるため、韓国入国時 +6か月以上（2025年2月4日以降）推奨
履修単位数	2単位

【注意事項】

※早大生は実際の現地プログラム終了日より早く終了し帰国します。そのため通常のプログラムの一部を消化できないことを理解のうえ申込みをしてください。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／課外活動費（参加任意のものを除く）／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／早大プログラム開発運営費／企画料金（P.33記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。）
※企画料金は61,170円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。

超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／プログラム期間中の食費／課外活動費（参加任意のもの）／その他個人の生活諸費用／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費（参加人数により変動：10,340円～17,240円）／国内空港施設使用料（2,950円）、外国諸税（3,100円）、燃油サーチャージ・航空保険料（12,260円）、国際観光旅客税（1,000円）

※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2023年12月22日現在のもので予告なく変更となる場合があります。また、現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費は参加人数により変動するため、参加人数決定後に金額が確定します。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

都市

隣国韓国の首都ソウル。朝鮮半島の中央に位置する世界有数の大都市で、韓国の政治、経済、ビジネス、文化の中枢です。古い歴史を持つ史跡、活気のある市場や問屋街から最新のファッションやエンターテインメントまで、古い伝統と新しい文化の融合が魅力的な都市です。

留学先

慶熙大学校は1949年に創設され、韓国の大学の国際化をリードし続けている名門私学の一つです。朝鮮語プログラムを実施する国際教育院は韓国政府など主要機関の朝鮮語・韓国文化研修の委託を受け実施している優秀な専門機関として評価されており、毎年世界100余か国・6,000名以上の学生が朝鮮語と韓国文化を学んでいます。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：日本
●平均的な参加者数：100名以上 ●1クラスあたりの人数：9～15名
国際教育院で、朝鮮語を学ぶと共に、韓国文化研修を通して短期間でより深く韓国を理解できるように構成されたプログラムです。朝鮮語授業と文化授業、現地学習の3つからなり、朝鮮語授業では文法と会話を中心に学びます。文化授業では、韓国の歌やドラマ、伝統的な慣習を学ぶことができます。現地学習では、例年、日帰りの課外活動があり陶磁器作り、民俗村見学、ソウル市内ツアー等が行われています。勉強のみならず韓国生活・文化についても理解を深めることができるプログラムです。また現地学生が韓国での生活や朝鮮語学習のサポートをするトウミ（慶熙大学校の学生）制度が設けられており、会話練習などを通して現地学生と交流することもできます。なお、教材費は別途実費となります。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	12:00～13:00 羽田もしくは成田発、ソウルへ
	ソウル	14:00～15:00 ソウル到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 ホテル泊
2 ↓ 22	ソウル	プログラム参加 09:00～12:50 朝鮮語授業 14:00～15:50 文化授業（週1回） ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ホテル泊
	ソウル	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 16:00～17:00 ソウル発、羽田もしくは成田へ
23	羽田 もしくは成田	18:00～19:00 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは大韓航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。
・写真出典：慶熙大学校

申込みに必要な書類一覧

参加者として決定した後に提出が必要な書類

MyWaseda からの WEB 応募だけでは申込みは完了となりません！

参加決定後、留学センター指定期日までに各必要書類の提出および申込金の納入を行うことで、プログラムへの申込み手続きが完了します。各書類の提出方法等に関する詳細は参加決定後に対象者へ別途お知らせします。

【全プログラム共通】

- ・必要書類①：5月24日(金)23:59まで
- ・申込金：5月24日(金)15:00まで

【各プログラム別】

- ・必要書類② ※参加決定後に詳細を連絡します。

No	プログラム	必要書類① (全プログラム共通)	必要書類② (プログラム別)
1	ブリティッシュコロンビア大学	<input type="checkbox"/> 短期留学プログラム WEB申込書 ※WEB申込書のURLは参加者として決定した方に別途お知らせします。 <input type="checkbox"/> パスポートコピー ※留学先機関との手続きや航空券の予約のため必要となります。 ※必要残存有効期間は各プログラムガイドの「募集要項」にてご確認ください。 ※これから申請が必要な方、更新が必要な方は、早めに準備ができるよう申請方法等を確認しておいてください。 ※申込書類提出期限までに提出が間に合わない場合、決定時オリエンテーション実施日までにはご提出ください。 ※二重国籍をお持ちの場合、その旨お申し出ください。	<input type="checkbox"/> ブリティッシュコロンビア大学指定願書
2	トロント大学 New College		なし ※別途オンラインアプリケーションを要提出
3	トロント大学 Continuing Studies		<input type="checkbox"/> ホームステイ先 指定願書
4	サイモンフレーザー大学		<input type="checkbox"/> サイモンフレーザー大学指定願書 <input type="checkbox"/> ホームステイ先 指定願書
5	ワシントン大学		<input type="checkbox"/> ホームステイ先 指定願書 <input type="checkbox"/> 自己紹介文
6	カリフォルニア大学デービス校		<input type="checkbox"/> ホームステイ先指定願書
7	オックスフォード大学 A日程		<input type="checkbox"/> オックスフォード大学指定願書
8	オックスフォード大学 B日程		
9	ユニバーシティカレッジロンドン		<input type="checkbox"/> 英語能力証明書 ※別途オンラインアプリケーションを要提出
10	ダブリンシティ大学		なし
11	マルタ大学 A日程		<input type="checkbox"/> マルタ大学指定願書
12	マルタ大学 B日程		
13	ミュンヘン大学		なし ※別途オンラインアプリケーションを要提出
14	アデレード大学		なし ※別途オンラインアプリケーションを要提出
15	オークランド大学		<input type="checkbox"/> 証明写真 ※別途オンラインアプリケーションも要提出
16	国立台湾師範大学		なし ※別途オンラインアプリケーションを要提出
17	慶熙大学校		<input type="checkbox"/> 最終学歴証明書（高卒以上） ※別途オンラインアプリケーションも要提出

※プログラムによっては出発前までにプレイメントテストの受験が必要となります。詳細は参加決定後に別途案内いたします。

※上記プログラム別の必要書類②の内容は変更となる場合があります。



こちらの留学体験談は、前年度までの参加者の声の一部を記載したものです。実際にみなさんが参加する2024年度夏季実施プログラムでは、プログラムの内容が変更になる場合があります。

この他の体験談は、早稲田キャンパス 22号館 1階 Waseda Global Gate または留学センター Web サイト上にて公開していますので、ぜひ参考にしてください。

※プログラムによっては体験談の掲載がないものもあります。予めご了承ください。



短期留学プログラム参加者の声 紹介ページ

🇨🇦 ブリティッシュコロンビア大学 [カナダ] 13ページ

元々海外に憧れがあり、就活の時期も考慮し2年生の時期に申込みました。授業はカナダ文化・環境問題・ワークライフバランスなどに関するテーマで、学生同士や現地の大学生とのディスカッションが多く、スピーキングに重きを置いているように感じました。現地の方だけでなく、クラスの中国人とも意見を交わすため、自然とカナダ・中国・日本を比較した話になることが多く、そのたびに違いを知ることができて面白かったです。カナダは想像以上に多種多様なバックグラウンドを持っている人たちが溢れており、お互いを尊重しあっているように感じました。行って後悔することはなく、必ず自分の生活を切り開く大きなきっかけになるとと思います。



🇨🇦 トロント大学 New College [カナダ] 14ページ

学生のうちに一度は留学をしてみたいと思い応募しました。授業では、日本人が苦手とする発音の練習もあり、かなり発音が上達したと感じます。街に出て現地の方にインタビューをしたことは、とても良い経験になり、その他にもディスカッションやプレゼンテーション、異文化理解に繋がるレクチャーがあり、ジェスチャーや表情で、伝えようとする姿勢を持ち続けることが大事だと学びました。他国の学生とも自国の文化を紹介しあうなど、とても楽しい時間を過ごすことができました。普段とは全く異なる環境に飛び込むという経験は、たった一ヶ月でも、とても価値のあるものだと感じました。参加を迷っている方はぜひ参加するべきだと思います。



🇺🇸 ワシントン大学 [アメリカ] 17ページ

全クラス共通の課題として、現地の人へのインタビューとその内容のプレゼンがありました。インタビューが必須だったこともあり、現地の多くの方と英語で話せたことが良かったと感じています。自分の慣れない場所で工夫しながら生活をする、試行錯誤しながらコミュニケーションを取る、という経験はなかなかできないものではなく、課題解決能力の向上という面から見て良い経験だったと感じています。大変なことももちろんありましたが、留学をして良かったと思っています。現地でしか得ることのできなかった経験、見ることのできなかった景色、出会うことのできなかった人がいます。是非前向きに参加してみてください。



🇺🇸 カリフォルニア大学デービス校 [アメリカ] 18ページ

長期留学のステップアップとして短期留学を選びました。リサーチやプレゼンテーションを含む、アクティブな授業が多く、積極的に参加する姿勢が身につきました。アメリカは地域によっても文化が異なり、スペイン系やアジア系など様々な人種がいて、多様性あふれる自由な国であると感じました。LGBTQや多国籍文化を積極的に受け入れ、一人ひとりの個性を尊重することが当然のこととして受け入れられていて感動しました。現地の人とのコミュニケーションを通して、英語で話すことに自信をつけ、グローバルマインドを育むことができましたので、参加して本当によかったと思います。

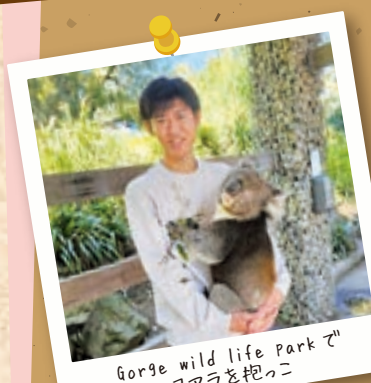


🇬🇧 オックスフォード大学 [イギリス] 19ページ

授業では、イギリスの社会や文化、名所、社会に出る必要となるソフトスキルについて、ペアやグループで関連資料を用いながら学習しました。さまざまな価値観や角度から物事を捉えることができることを身に染みて感じ、多様性そのものを体感できました。完璧な文法力以上にコミュニケーション力や柔軟な対応力の重要性を実感しました。これまでは異国は自分とは違い存在で、多種多様な民族に混じることに少し怖さを感じていましたが、外の世界はどんなバックグラウンドの人でも受け入れてくれるような場所であるとわかり、イギリスの文化を純粹に楽しむことができました。自分の視野が大幅に広がる素敵な経験になると思います！



✈️ Photo 📷



Gorge wild life parkでコアラを抱っこ



オーストラリア出国前にホストファミリーと

※上記は個人の感想となり、必ずしも同じ体験ができるとは限りません。



ユニバーシティカレッジロンドン [イギリス]

20ページ

将来的にイギリスへの長期留学を考えていて、まずイギリスの大学や留学生生活を体感してみたいと思い応募しました。私は参加する前は異国で一人でやっているのだろうか、授業についていけるのだろうかとても不安でしたが、実際に行ってみると、とても楽しく、現地で知り合った人達とスーパーマーケットに行ったりバスや地下鉄に乗ったりして、現地の人に近い生活を体験できたことは大きな魅力でした。ロンドンには本当に色々な人種の人たちがいて、日本とは全く違う文化を体験できると感じます。少しでも興味があるなら参加すべきだと思います。そこで得られた楽しい体験もつらかったこともすべてこの先の力になると感じます。



マルタ大学 [マルタ]

22ページ

マルタは夏に多くの人が集まりバカンスを楽しむ国なので、様々なバックグラウンドの人と友達になることができ、文化の比較ができて面白かったです。私よりもっと年上の方、芸術家や音楽家、弁護士やエンジニアの仕事しながら授業に参加する人がいて、日本よりも「学び」に対する志が高く、いわゆる「教養」と呼べるような知識の幅や興味関心の広さを持っているように感じる人が多かったです。そのような人とお互いの知識を交換しあえたことは非常に大きな経験になりました。留学後も英語の勉強をしたいと感じることができ、他国の文化を知るきっかけにもなりました。少なくとも、私は留学に参加して人生観が変わるほど濃い体験をすることができました。



アデレード大学 [オーストラリア]

24ページ

応募のきっかけは以前から英語が好きで、英会話力を伸ばしたいと感じたことや、異文化を持つ外国に住むことで日本を客観的に見たいと思ったからです。授業ではプレゼンが3回あり、自らの将来を語ったり、企業になりきってディスカッションを行ったり、テーマを決めてポスターを作成し発表を行ったりし、どの授業も自らのスキル向上に繋がったと感じました。また、オーストラリアの人種の多様さには驚きました。人種が多いからこそ、授業の中でも、それぞれの持つ意見が尊重されているなど感じました。今回、文化の違いや多様な価値観について学ぶことができ、留学は間違いなく自分自身に新しい考え方を与えてくれました。



オークランド大学 [ニュージーランド]

25ページ

元から英語は好きでしたが使う機会があまりなく、英語の世界に飛び込んで頑張りたいと思い、自分の成長のために応募しました。文法の授業では、クイズなど様々な方法で楽しく学び、コミュニケーションの授業では、発表が多く、個人で準備したりグループで課外活動に行ったりと、毎回の授業が新鮮で楽しかったです。現地の人と関わることが出来るのももちろん、一緒に参加したメンバーや長期間滞在している語学学校の他の生徒に出会えたことがなによりも良い経験になりました。みんな英語に対して強い関心を持ち、目標があり、それを達成するために努力している姿を見ると、自分も負けていけないとやる気を出すことができました。



国立台湾師範大学 [台湾]

26ページ

教科書や教材資料の内容はわかりやすいものが多く、また授業の説明は英語のため、同時に二つの言語を学べてとても良かったです。書道、台湾茶法、カンフー、太極拳など台湾の文化を学ぶ授業もあり、また、校外で受ける授業では、台湾で有名な場所を訪れることで、行かないとわからない文化について知ることができました。今回の留学を通して、語学が完璧でなくても意思疎通ができることがわかりました。普段の生活ではないような出会いがあり、たくさんの方と友達になりました。少しでも興味を持っているなら絶対に参加した方がいいと思います！



慶熙大学校 [韓国]

27ページ

3週間ずっと韓国語に囲まれた生活を送れたことが最も良い経験になりました。必然的に韓国語を話さなければならぬ状況になるため、自分に足りない語彙や文法に気づき、更なる学びへ繋がりました。多国籍、少人数、レベル別のクラスで学習することによって、日本で受けた第2外国語の授業とは違った、双方向型でより密な授業を受けることができました。一回で聞き取れず困ることも多かったです。聞き返しても嫌な顔をされることは基本的にないので、勇気を出して聞き返すことが重要だと感じました。3週間という短い期間での留学ですが、自分の実力を確かめてみたい人、勉強も観光も両方楽しみたい人にぜひ参加してみてください。



ウinton大学の図書館



ゴミノ島で発見！
まるで空飛ぶ船！



コース終了後、先生と一緒に



オックスフォード大学の名所
「The bridge of sighs」



慶熙大学 平和の殿堂
総合文化芸術公演場

Q
uestion

海外が初めてで、
語学力に自信がないのですが
大丈夫でしょうか？

Answer

大半のプログラムが語学力を向上させるためのプログラム
ですので、対象言語の初級から参加可能です。詳細は各プ
ログラム紹介ページの対象語学レベルを確認してくださ
い。海外が初めてという方もこれまで多く参加しています。

Q
uestion

一人で応募できますか？
また過去に参加した人の
体験談はありますか？

Answer

ご友人と一緒に応募する方も見受けられますが、参加する
方のほとんどは一人での応募です。各プログラムの参加者
人数はそれぞれ異なりますが、同じプログラムに参加する
方との顔合わせの機会もあります。過去に参加した方の体
験談をP.29～P.30に掲載しています。また詳しい内容は、
早稲田キャンパス22号館1階Waseda Global Gate、また
は留学センターWebサイト上にて公開していますので、是非
参考にしてください。



よくある質問 Q&A



Q
uestion

プログラムの前後に個人で
旅行ができますか？
航空券を自分で手配してもいいですか？

Answer

各プログラムの日程に合わせて留学センターが手配する航
空便を利用しますので、プログラム前後の個人旅行や航空
券の自己手配はできません。研修に沿った勉強だけでは物
足りない！という方は、カリキュラム以外の時間にご自身で
観光したり小旅行に出かけるなど、研修中の時間を充実さ
せてみてはいかがでしょうか。

Q
uestion

いつまでに応募すればいいですか？
行きたいプログラムに
必ず行けますか？

Answer

参加にあたり応募方法説明会動画の視聴が必須です。5
月7日(火)12:30より開始となる一次募集応募フォーム
URLは応募方法説明会内でお知らせしますので必ずご視
聴ください。一次募集期間は5月7日(火)12:30～5月9日
(木)12:30となり、応募者多数の場合は抽選となります。一
次募集では第3希望まで応募が可能ですが、第3希望のプ
ログラムに参加が決定する場合もあるため、プログラムは
慎重に選択してください。応募方法についての詳細はP.
8～P.9をご確認ください。

Q
uestion

どのプログラムがおすすめですか？
どのプログラムに応募しようか
迷っています。

Answer

対象言語、語学レベル(初心者～上級)、授業内容、滞在先
(学生寮、ホームステイ、ホテル・アパートタイプ)、プログラム
形態(早大生以外も参加するオープンタイプか、早大生のみ
のクローズタイプか)、などによりそれぞれ特徴がありますの
で、P.12に記載されている一覧表を参考に比較検討して
みてください。また、英語を学習する場合もアメリカ、カナダ、イ
ギリス等といった複数の選択肢があるので、みなさん自身の
文化的興味や予算に合わせて考えてみてください。

Q
uestion

現地の方との
交流の機会がありますか？

Answer

各プログラムは現地学生との交流の機会は限定的である
点をご理解ください。プログラムによっては現地学生との
交流会やイベントが企画されていますので、各プログラム
紹介ページを参照してください。滞在先がホームステイの場
合、地元の方がホストになるため語学の学習や現地の実生
活を体験できるという点で魅力的です。滞在先の注意点に
ついてはあわせてP.10をご確認ください。

その他プログラムのご紹介

留学センターWebサイトでは、留学センター主催の短期留学プログラム以外にもさまざまなプログラムを紹介しています。

■ 短期留学プログラム（協定校主催）

2～4週間程度で開講される協定校主催の短期留学プログラムです。取り扱うテーマや開催期間等、多様なプログラムをご紹介します。なお、協定校主催の短期留学プログラムでは、協定校への応募や航空券手配などご自身で行っていただきます。協定校主催プログラムのうち、以下に関しては、条件を満たした場合、単位取得が可能です。プログラム日程や単位取得の条件等の詳細は留学センターWebサイトをご確認ください。

【推薦応募】プログラム（単位取得可）

国	大学名	対象言語
アメリカ	カリフォルニア大学サンディエゴ校	英語

※留学センター主催短期留学プログラム・Study Abroad Foundationの海外分野別短期研修と同じ年度・同じ休業期間に開講されるプログラムには応募することはできません。例えば、2024年度夏季に開催される留学センター主催プログラムに参加される場合は、上記の単位取得可能な協定校主催プログラムには応募することはできません。応募の際は、いずれか1つのみに応募するよう、十分注意してください。

こんな方におすすめ!



・長期留学から帰国したばかりの方
・航空券手配などもご自身で取り組んでみたい方

その他にも、様々な協定校主催のプログラムをご紹介します。不定期に更新しているので、最新情報はこまめに留学センターWebサイトよりご確認ください！
URL : <https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/other>

留学センターWebサイト
短期留学プログラム
(協定校主催) 紹介ページ



■ 外部団体提供プログラム

・Study Abroad Foundation (SAF*) 提供プログラム

「海外で学ぶ分野別短期研修」として、それぞれの分野に適した場所で興味のある分野を英語で学ぶことができるテーマ型プログラムが提供されています。ゲストレクチャーの座学のセッションに加え、個人では入ることが難しい施設や機関を訪れたり、アクティビティを通して現地の歴史や文化を学ぶことができます。本プログラムは2単位分の単位取得が可能です。

2024年度夏季には以下の3プログラムが提供されます。

プログラム名	予定日程
ダブリン - コミュニケーションと文化	2024年8月18日(日) 発～2024年9月1日(日) 帰着
シドニー - ビジネスと異文化理解	2024年8月18日(日) 発～2024年8月31日(土) 帰着
バルセロナ - バルセロナで学ぶサステイナブルな都市づくり	2024年9月1日(日) 発～2024年9月15日(日) 帰着

* SAFとは、2000年に米国インディアナ州の認可非営利教育機関として設立された、IES Abroad（世界中に約30のアカデミックセンターを持つアメリカ最大級の非営利教育機関）を母体に持ち、日本、中国、韓国の大学と提携して学生へより多くの海外留学の機会と質の高い留学経験を提供することを目指して活動している団体です。「海外で学ぶ分野別短期研修」は、70年以上にわたり海外留学派遣の実績があるIES Abroadの海外短期留学専門チームとSAFアメリカ本部との協働で運営されています。



プログラムの詳細、申込み方法、単位修得に関する詳細は以下のWebサイトをご確認ください。
<https://japan.studyabroadfoundation.org/waseda>
本プログラムについてのお問い合わせは以下までご連絡ください。
jp-info@safjapan.org

ご旅行取引条件説明書（抜粋）

受注型企画旅行契約

受注型企画旅行契約とは、当社がおお客様の依頼により旅行の目的地及び日程、お客様が提供を受けることができる運送等サービスの内容並びにお客様が当社に支払うべき旅行代金の額を定めた旅行に関する計画を作成し、これにより旅行を実施する旅行契約をいいます。

旅行代金のお支払い

各プログラムに定められている日付までにお申込金および旅行代金の残額をお振込み願います。

取消料について

旅行契約の解除または参加人員の変更に伴う一部人員に係る契約の解除
お客様が旅行契約を解除または参加人員の変更に伴う一部人員に係る契約を解除するときは以下の料金を申し受けます。

お客様のご都合で旅行契約を解除する場合のご連絡は、弊社の営業時間内月～金曜日の9時～17時30分まで（土日曜・祝日・大学暦における祝日を除く）にお受け致します。

契約解除（申込取消）の日	取消料
イ. ロからニまでに掲げる場合以外の場合 （当社が契約書面において企画料金の金額を明示した場合に限る）	企画料金に相当する金額
ロ.（研修）旅行出発日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降【ハ及びニを除く】	（研修）旅行代金の20%
ハ.（研修）旅行開始日の前々日以降【ニを除く】	（研修）旅行代金の50%
ニ.（研修）ご集合時間後の解除又は無連絡不参加	（研修）旅行代金の100%

お客様が当社所定の日までに旅行代金を支払わない場合は、当該期日の翌日にお客様が契約を解除したものとみなします。この場合、お客様は当社に対し前項の企画料金を支払わなければなりません。

旅行代金に含まれるもの

①旅程表に記載した運送機関の運賃・料金（注釈のないかぎりエコノミークラス）
②旅程表に記載した研修の料金③旅程表に記載した宿泊の料金及び税・サービス料金④旅程表に記載した食事の料金及び税・サービス料金・諸費用⑤企画料金
これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。

旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。
①旅程表以外に行動される場合の費用②渡航手続き諸費用（旅券印紙代、ビザ代等）③超過手荷物料金* クリーニング代、電話電報料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金④オプションツアー料金⑤日本国内の空港施設使用料⑥外国諸税・燃油サーチャージ等⑦国際観光旅客税⑧日本国内におけるご自宅から発着空港等集合・解散時点までの交通費・宿泊費

早稲田大学留学センターの短期留学プログラム別募集要項日程にある「無手配日」について

無手配日期間は、旅行会社による航空券、宿泊施設、旅行サービスの手配を行っていません。この期間にお客様が被った損害については、旅行会社約款に基づく補償金等の支払い対象とはなりません。

特別補償

当社は、お客様が当旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

死亡補償金：2,500万円 入院見舞金：4～40万円 通院見舞金：2～10万円
携行品損害補償金：お客様1名につき～15万円（但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします。）

当該旅行日程にて、お客様が当社の手配に係る旅行サービスの提供を一切受けられない日が定められている場合において、その旨及び当該日に生じた事故による生命、身体又は手荷物の損害については、補償金及び見舞金の支払いが行われない旨について契約書面に明示したときは、当該日は「旅行参加中」とはならず、「無手配日」といたします。

約款準拠

本旅行条件書に記載のない事項は当社の旅行業約款（受注型企画旅行の部）に定めるところによります。

契約の申込

当社がお客様に交付した企画の内容に関し契約を申込もうとするお客様は、当社所定の申込書に所定の事項を記入の上、当社が別に定める金額の申込金とともに当社に提出していただきます。

①身体に障害をお持ちの方②健康を書している方③妊娠中の方④その他特別な配慮を必要とする方は、その旨お申し出ください。当社は、可能な範囲内これに応じます。なお、お客様からのお申し出に基づき、当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用はお客様の負担とします。

契約の成立時期

契約は当社が契約の締結を承諾し申込金を受理したときに成立します。申込金は、旅行代金、取消料その他お客様が当社に支払う金銭の一部に充当します。

旅券・査証について

（日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先国の領事館、入国管理事務所にお問合せください。）旅券の有効期間や査証については、参加するプログラムによって異なります。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券・査証取得はお客様の責任で行ってください。これらの手続等の代行については、渡航手続代行料金をいただいております。

保険衛生について

渡航先の衛生状況については、厚生労働省「感染症情報」ホームページ：<http://www.forth.go.jp/> をご確認ください。

海外危険情報について

渡航先（国又は地域）によっては、外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。「外務省海外安全ページ：<https://www.anzen.mofa.go.jp/>」をご確認ください。

海外旅行保険への加入について

海外において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の海外旅行保険に加入することをお勧めします。
※早稲田大学の海外留学プログラムでは、早稲田大学が包括契約を締結している東京海上日動火災保険（株）の海外旅行保険に加入することが義務付けられています。詳しくは留学センターの案内にて確認してください。

事故等のお申し出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに最終日程表でお知らせする連絡先にご通知ください。（もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。）

個人情報の取扱について

当社は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において運送・宿泊機関・査証等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。お申込み頂く際には、これらの個人データの提供についてお客様に同意頂くものとします。

旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2024年3月1日を基準としています。又、旅行代金は2024年3月1日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

旅行取扱 株式会社早稲田大学アカデミックソリューション

大学業務支援部
学術コミュニケーション支援チーム

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-9-12 大隈スクエアビル3階
観光庁長官登録旅行業第2059号 総合旅行業務取扱管理者：江口俊之

問合せ先



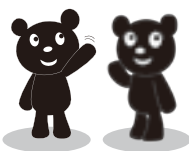
早稲田大学 留学センター

〒169-0051
東京都新宿区西早稲田 1-7-14
(早稲田キャンパス22号館1階)
Waseda Global Gate

TEL:03-3208-9602

Email : out-cie@list.waseda.jp

開室時間 / 平日 10:00 ~ 17:00 (窓口対応時間 / 12:00 ~ 17:00)



「リゅうがくま」は、学生留学アドバイザーのデザインによるもので、
留学センター発行冊子、Web サイトなどの広報媒体に限定して使用します。